

令和04年度全学教育科目授業時間割表（B表）

I 期月曜1限（8:45～10:15）

| 対象学部・クラス | 科目名等 | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|--------------|---------|-----------------------|-------------|--------------------|----------------|----------------|---------------------------|---|
| 文・教・情（人社） | 共通・英語 | 英語（基礎） | E.Cabrido | 00 11106 | C 1 1 | 遠隔授業 | 同時双方向型 | |
| | 共通・英語 | 英語（基礎） | 大石 晴美 | 00 11107 | C 1 2 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | |
| | 共通・英語 | 英語（基礎） | J.Sichi | 00 11108 | C 2 0 | 遠隔授業 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | |
| | 共通・英語 | 英語（基礎） | 土居 峻 | 00 11109 | C 2 1 | 対面授業 | | |
| | 共通・英語 | 英語（基礎） | 松野 澄江 | 00 11110 | C 2 2 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | 必ずマスクを着用してください。また、ペア活動やグループ活動があるため、フェイスシールドを用意してください。 |
| 経・情（自然・コン）・工 | 共通・日本語 | 日本語文章表現法 | 佐藤 弘毅 | 00 11101 | C 1 0 | 遠隔授業 | 同時双方向型 | 授業の実施方法の詳細については、NUCTの「お知らせ」に掲載するので、授業前に必ず確認すること。 |
| 理 | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A（テニス） | 安藤 佳代子 | 00 11115 | テニスコート | 対面授業 | | 対面による授業を行う（新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがある） |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A（バドミントン） | 平川 武仁 | 00 11116 | 第1体育館 | 対面授業 | | 対面による授業を行う（新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがある） |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A（卓球） | 横山 慶子 | 00 11117 | 第2体育館 | 対面授業 | | 対面による授業を行う（新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがある） |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A（ソフトボール） | 水野 貴正 | 00 11118 | 野球場 | 対面授業 | | 対面による授業を行う（新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがある） |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A（バレーボール） | 竹之内 隆志 | 00 11119 | 新体育館 アリーナ | 対面授業 | | 対面による授業を行います。新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により、変更することがあります。 |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A（フィットネス） | 秋間 広 | 00 11120 | 新体育館 トレーニングルーム | 対面授業 | | 対面による授業を行う（新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがある） |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A（アルティメット） | 片山 敬章 | 00 11121 | 陸上競技場 | 対面授業 | | 対面による授業を行う（新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがある） |
| 医（医） | 共通・英語 | 英語（基礎） | M.Marshall | 00 11126 | C 3 0 | NUCT参照 | | |
| 農（生命） | 分野別・自然系 | 化学基礎 I | 小鹿 一◎/青井 啓悟 | 00 11131 | A 3 1 | 対面授業 | | |
| 農（環境・資生） | 分野別・自然系 | 化学基礎 I | 福島 和彦◎/青木 弾 | 00 11132 | S 3 0 | 対面授業 | | |

は、自動履修科目のため、履修上限単位数を算出する関係上、火曜1限に仮コード「0092101」を登録してください。

I期(春1)月曜1限 (8:45~10:15)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|----------|-------|---------|---------------|----------|--------------------|----------------|-------------------|---------------------------|------|
| 経 | 共通・初修 | 多言語修得基礎 | 小栗栖 等 | 00 11181 | C 3 5 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 共通・初修 | 多言語修得基礎 | SAVELIEV IGOR | 00 11182 | C 2 5 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 共通・初修 | 多言語修得基礎 | 北村 陽子 | 00 11183 | S 2 Y | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| 情(自然・コン) | 共通・初修 | 多言語修得基礎 | 星野 幸代 | 00 11184 | C 4 3 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| 工(物工) | 共通・初修 | 多言語修得基礎 | 志波 彩子 | 00 11185 | C 1 5 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| 工(土建) | 共通・初修 | 多言語修得基礎 | 宇都木 昭 | 00 11186 | C 1 3 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |

は、自動履修科目のため、履修上限単位数を算出する関係上、仮コード「0091181」を登録してください。

I期(春2)月曜1限 (8:45~10:15)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|-------------|-------|---------|---------------|----------|--------------------|----------------|-------------------|---------------------------|-------------------------------|
| 工(化生・機航・エネ) | 共通・初修 | 多言語修得基礎 | 星野 幸代 | 00 11191 | C 4 3 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 共通・初修 | 多言語修得基礎 | 宇都木 昭 | 00 11192 | C 1 3 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 共通・初修 | 多言語修得基礎 | 志波 彩子 | 00 11193 | C 1 5 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| 工(マテ・電情) | 共通・初修 | 多言語修得基礎 | 小栗栖 等 | 00 11194 | C 3 5 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 共通・初修 | 多言語修得基礎 | SAVELIEV IGOR | 00 11195 | C 2 5 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 共通・初修 | 多言語修得基礎 | 北村 陽子 | 00 11196 | S 2 Y | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | 授業開催態などに関しては、NUCTを通してお知らせします。 |

は、自動履修科目のため、履修上限単位数を算出する関係上、仮コード「0091191」を登録してください。

I 期月曜 2 限 (10:30~12:00)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|-----------------------|---------------------|----------------------|----------|--------------------|-------------------------------------|-----------------------|---|--|
| 文・教・法・情 (人 社)・農D1 | 共通・初修 ドイツ語基礎 1 | 北村 陽子 | 00 11201 | S 1 4 | 対面授業、同時に一部の学生向け に遠隔授業 (ハイフレックス型) | オンデマンド型と同時双方向 型の併用 | | 授業開催形態などに関しては、NUCTを通してお知らせしま す。 |
| 文・教・法・情 (人 社)・農D2 | 共通・初修 ドイツ語基礎 1 | 米山 優 | 00 11202 | C 4 0 | 遠隔授業 | オンデマンド型と同時双方向 型の併用 | | |
| 文・教・法・情 (人 社)・農D3 | 共通・初修 ドイツ語基礎 1 | CONRAD Marcus | 00 11203 | C 4 1 | 対面授業 | | | |
| 文・教・法・情 (人 社)・農D4 | 共通・初修 ドイツ語基礎 1 | 古田 香織 | 00 11204 | C 4 2 | NUCT参照 | | | |
| 文・教・法・情 (人 社)・農D5 | 共通・初修 ドイツ語基礎 1 | 安川 晴基 | 00 11205 | S 1 3 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | 同時双方向型 | | |
| 文・教・法・情 (人 社)・農D6 | 共通・初修 ドイツ語基礎 1 | 山口 庸子 | 00 11206 | S 1 8 | 原則遠隔、一部の授業回を対 面 | 同時双方向型 | | 発音がわかりやすいように、オンラインで授業を行います。 |
| 文・教・法・情 (人 社)・農F1 | 共通・初修 フランス語基礎 1 | BAUMERT Nicolas | 00 11207 | S 1 9 | 対面授業 | | | |
| 文・教・法・情 (人 社)・農F2 | 共通・初修 フランス語基礎 1 | GARRABET Christophe | 00 11208 | S 1 7 | 原則遠隔、一部の授業回を対 面 | 同時双方向型 | | I would like to make it clear that the remote classes are just a temporary solution. We may switch to face- to-face classes during the semester if: 1) the health situation has improved; 2) every student is able to come to the university to attend the class (no hybrid classes will be |
| 文・教・法・情 (人 社)・農F3 | 共通・初修 フランス語基礎 1 | 加藤 靖恵 | 00 11209 | S 1 5 | 対面授業 | | | |
| 文・教・法・情 (人 社)・農F4 | 共通・初修 フランス語基礎 1 | 新井 美佐子 | 00 11210 | C 3 2 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | 同時双方向型 | | 対面授業を予定しているが、状況等に鑑み、同時双方向型 オンライン (ZOOM) 授業に変更の可能性もある。NUCTで周知す るので、注意して確認のこと。 |
| 文・教・法・情 (人 社)・農R1 | 共通・初修 ロシア語基礎 1 | 山路 明日太 | 00 11211 | A 1 3 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | 同時双方向型 | | |
| 文・教・法・情 (人 社)・農CH1 | 共通・初修 中国語基礎 1 | 佐野 誠子 | 00 11212 | A 1 4 | 対面授業 | | | |
| 文・教・法・情 (人 社)・農CH2 | 共通・初修 中国語基礎 1 | 笠井 直美 | 00 11213 | A 1 5 | 対面授業 | | | COVID-19感染拡大状況によっては授業形態の変更がありうる ので、随時NUCTの「お知らせ」を確認してください。 |
| 文・教・法・情 (人 社)・農CH3 | 共通・初修 中国語基礎 1 | 勝川 裕子 | 00 11214 | A 2 6 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | 同時双方向型 | | 基本、対面授業を行う予定ですが、状況次第で急遽オンライ ン授業に切り替わる可能性もありますので、常に教員からの 指示に留意してください。 |
| 文・教・法・情 (人 社)・農CH4 | 共通・初修 中国語基礎 1 | 蔵 建 | 00 11215 | A 2 7 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | オンデマンド型と同時双方向 型の併用 | | |
| 文・教・法・情 (人 社)・農CH5 | 共通・初修 中国語基礎 1 | 甘 靖超 | 00 11216 | A 2 8 | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | |
| 文・教・法・情 (人 社)・農CH6 | 共通・初修 中国語基礎 1 | 董 紅俊 | 00 11217 | A 2 1 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | オンデマンド型 | NUCT、E-mail、line、WeChatなど を活用して学生と意見交換しま す。 | |
| 文・教・法・情 (人 社)・農CH7 | 共通・初修 中国語基礎 1 | 星野 幸代 | 00 11218 | A 3 2 | NUCT参照 | | | |
| 文・教・法・情 (人 社)・農CH8 | 共通・初修 中国語基礎 1 | 丸尾 誠 | 00 11219 | A 3 3 | 対面授業 | | | |
| 文・教・法・情 (人 社)・農S1 | 共通・初修 スペイン語基礎 1 | MENDEZ GUERRA Carlos | 00 11220 | A 3 4 | NUCT参照 | | | NUCTからお知らせします。 |
| 文・教・法・情 (人 社)・農S2 | 共通・初修 スペイン語基礎 1 | 齊藤 亮太 | 00 11221 | C 3 6 | 対面授業 | | | 基本的に対面ですが、状況によってオンラインとします。 |
| 文・教・法・情 (人 社)・農K1 | 共通・初修 朝鮮・韓国語基礎 1 | 李 惠敏 | 00 11222 | C 1 4 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | オンデマンド型と同時双方向 型の併用 | | 先生からのメールなどを良く確認するようにしてください |

I 期月曜 2 限 (10:30～12:00)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|-----------------------|---------|-------------|------------------------|----------|--------------------|--------------------|-----------------------|---|--|
| 文・教・法・情 (人 社)・農 K2 | 共通・初修 | 朝鮮・韓国語基礎 1 | 黒崎 慶子 | 00 11223 | C 3 4 | 原則遠隔、一部の授業回を対 面 | 同時双方向型 | | |
| 理 | 共通・英語 | 英語 (基礎) | E. Cabrido | 00 11234 | C 1 1 | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | |
| | 共通・英語 | 英語 (基礎) | 大石 晴美 | 00 11235 | C 1 2 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | オンデマンド型と同時双方向 型の併用 | | |
| | 共通・英語 | 英語 (基礎) | J. Sichi | 00 11236 | C 2 0 | 遠隔授業 | オンデマンド型と同時双方向 型の併用 | | |
| | 共通・英語 | 英語 (基礎) | 土居 峻 | 00 11237 | C 2 1 | 対面授業 | | | |
| | 共通・英語 | 英語 (基礎) | 堀 江里香 | 00 11238 | C 3 1 | 原則遠隔、一部の授業回を対 面 | オンデマンド型と同時双方向 型の併用 | | |
| | 共通・英語 | 英語 (基礎) | M. Marshall | 00 11239 | C 3 0 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・英語 | 英語 (基礎) | 松野 澄江 | 00 11240 | C 2 2 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | 同時双方向型 | | 必ずマスクを着用してください。また、ベア活動やグループ 活動があるため、フェイスシールドを用意してください。 |
| 文・教・法・ 情 (人社)・農 | 共通・日本語 | 日本語文章表現法 | 佐藤 弘毅 | 00 11224 | C 1 0 | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | 授業の実施方法の詳細については、NUCTの「お知らせ」に掲 載するので、授業前に必ず確認すること。 |
| 医 (医) | 分野別・自然系 | 数学通論 I | 南 和彦 | 00 11245 | S 3 0 | 対面授業 | | | |
| 情 (自然・コン) | 分野別・自然系 | 生物学基礎 I | 荒木 聡彦◎/井原 邦 夫/成田 哲博 | 00 11229 | C 3 5 | NUCT参照 | | | |
| 工 | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学講義 | 秋間 広 | 00 11250 | | 原則遠隔、一部の授業回を対 面 | | | ICTを使用した遠隔授業とする |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学講義 | 蛭田 秀一 | 00 11251 | | 原則遠隔、一部の授業回を対 面 | | | 基本的にITCを利用した授業形態で行う。 |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学講義 | 山本 裕二 | 00 11252 | | 原則遠隔、一部の授業回を対 面 | オンデマンド型 | 小テストならびに課題の提出に よって、学生との意見交換の場と する | ICTを使用した遠隔授業とする。ただし、運動学習実験やメ ンタルトレーニングなどの実習は対面にて実施する。 |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学講義 | 藤木 理代 | 00 11253 | | 遠隔授業 | | | ICTを使用した遠隔授業とする |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学講義 | 石田 浩司 | 00 11254 | | 原則遠隔、一部の授業回を対 面 | | | ICTを使用した遠隔授業とします。ただし、体力テストの時 は、1回は対面で授業 (実習) を実施することになります。 けが等で対面での体力テストに参加できないときは、早目に 担当教員に相談してください。 |

 は、自動履修科目のため、履修上限単位数を算出する関係上、**火曜1限**に仮コード「0092101」を登録してください。

I 期月曜 3 限 (13:00~14:30)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|----------|----------|----------------------|-------------|----------|--------------------|---|---|---------------------------|--|
| 文系 | 分野別・人文社会 | 心理学 | 田附 紘平 | 00 11301 | | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | 現状では本授業は、ICTによる遠隔形式、具体的には Microsoft Teamsによるライブ配信で実施する予定である。 |
| | 分野別・人文社会 | 経済学 | 柳瀬 明彦 | 00 11302 | | 遠隔授業 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 分野別・人文社会 | 哲学 | 佐野 大介 | 00 11303 | | NUCT参照 | | | 新型コロナの状況による |
| | 分野別・人文社会 | 文学 | 塩村 耕 | 00 11304 | C 1 4 | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | |
| | 分野別・人文社会 | 地理学 | 高橋 誠 | 00 11305 | | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | |
| | 分野別・人文社会 | 比較文化論 | 山本 直人 | 00 11306 | | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | パワーポイントのPDFを講義資料としてNUCTのリソースに掲載します。 パワーポイントPDF(講義資料)には写真や図ばかりでなく、箇条書きの文章も載せていますので、PDFを読んでもらえば講義の内容を理解できるようにしてあります。 最初のうち、Teamsを利用した講義がうまくいかない場合には、PDFを各自で読んでもらって学習する形式になるかもしれません。 |
| | 分野別・人文社会 | 日本国憲法 | 榎澤 幸広 | 00 11307 | | 遠隔授業 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | このような状況下ですので、お互いに大変ですが、できる範囲で楽しみながら学び合います。1回目の講義は、講義の概要と評価方法などを確認しますので、休まないようにして下さい。 また、何か変更ある時には、NUCTの授業ページのお知らせ欄に、授業前までに記載しますので、お手数ですが毎回ご確認お願い致します。 |
| 情(自然・コン) | 分野別・自然系 | 化学基礎 I | 長岡 正隆/吉田 紀生 | 00 11312 | S 1 X | 対面授業 | | | ビデオオンが可能な情報機器を利用して、ビデオオンで出席すること。 |
| 理 [1~4] | 分野別・自然系 | 化学基礎 I | 松下 未知雄 | 00 11313 | S 3 0 | 原則として毎週、対面授業を行うが、授業に出席できない学生のために同時に遠隔授業で配信するとともに、オンデマンド素材として一定期間視聴できるようにする。状況により、一部の授業回で学生を講義室等に集合させない遠隔授業とすることがある。 | 同時双方向型を基本とするが、その時間に参加できなかった人のために録画したものをオンデマンド型で配信する。 授業時間外は、NUCTのフォーラム機能を用いて質問の受け付けや学生間の意見交換を行う。 | | 毎週対面での授業を基本としますが、オンライン(リアルタイム・オンデマンド併用)での参加も可能とします。 対面での授業でも、オンラインの場合でも、NUCTを通じて課題の提出などを行いますので、必ずネットワークに接続できる機器を用意して下さい(スマートフォン・タブレットなどでも問題ありませんし、共用機器を利用するのでも構わないため、特別心配することはないと思います)。 |
| 理 [5~8] | 分野別・自然系 | 化学基礎 I | 伏谷 瑞徳 | 00 11314 | C 3 5 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | 対面での講義を基本とします。 オンラインの場合の連絡はNUCT等で行います。 |
| 理 [9~12] | 分野別・自然系 | 化学基礎 I | 畠次 智 | 00 11315 | C 1 5 | 対面授業 | | | 講義は原則対面で行います。 方法が変わり次第、NUCT等で連絡します。 |
| 医(医)・農 | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A(テニス) | 安藤 佳代子 | 00 11320 | | テニスコート | 対面授業 | | 対面による授業を行う(新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがある) |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A(バドミントン) | 平川 武仁 | 00 11321 | | 第1体育館 | 対面授業 | | 対面による授業を行う(新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがある) |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A(卓球) | 横山 慶子 | 00 11322 | | 第2体育館 | 対面授業 | | 対面による授業を行う(新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがある) |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A(ソフトボール) | 山本 真史 | 00 11323 | | 陸上競技場 | 対面授業 | | 対面による授業を行う(新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがある) |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A(バレーボール) | 蛭田 秀一 | 00 11324 | | 新体育館 アリーナ | 対面授業 | | 対面による授業を行う(新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがある)。 |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A(フィットネス) | 水野 貴正 | 00 11325 | | 新体育館 トレーニングルーム | 対面授業 | | 対面による授業を行う(新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがある) |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A(スイミング) | 佐々木 康 | 00 11326 | | 屋内プール | 対面授業 | | 対面による授業を行う(新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがある) |
| 工(物工) | 分野別・自然系 | 力学 I | 小山 剛史 | 00 11331 | S 2 Y | 対面授業 | | | |
| 工(エネ) | 分野別・自然系 | 力学 I | 富田 英生 | 00 11332 | S 1 1 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |

I期月曜3限(13:00~14:30)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|--------------|---------|---------|-------|----------|--------------------|--------------------------------|---------|---------------------------|--|
| 工(化生) | 分野別・自然系 | 力学 I | 加藤 博和 | 00 11333 | C 4 3 | 対面授業、同時に一部の学生向けに遠隔授業(ハイフレックス型) | | | 対面授業を実施するとともに、その様子をYouTubeでも中継する予定(詳細はNUCTで連絡) |
| 工(マテ) | 分野別・自然系 | 力学 I | 高嶋 圭史 | 00 11334 | A 3 1 | 対面授業 | | | |
| 工(機航)[13・14] | 分野別・自然系 | 線形代数学 I | 菱田 俊明 | 00 11335 | C 2 3 | 対面授業 | | | |
| 工(機航)[15・16] | 分野別・自然系 | 線形代数学 I | 古庄 英和 | 00 11336 | C 1 3 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| 工(土建) | 分野別・自然系 | 線形代数学 I | 藤江 双葉 | 00 11337 | C 2 5 | 対面授業 | | | |
| 工(電情)[9・10] | 分野別・自然系 | 線形代数学 I | 須田 淳 | 00 11338 | S 2 X | NUCT参照 | | | |
| 工(電情)[11・12] | 分野別・自然系 | 線形代数学 I | 松本 耕二 | 00 11339 | C 3 3 | NUCT参照 | | | |

I 期月曜 4 限 (14:45~16:15)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|--------------------------------|------|--------|--------|----------|--------------------|--------------------|-----------------------|--|--|
| 文系・理・工(化 生・マテ・電情・機 航・土建) | 共通・基 | 基礎セミナー | 飯田 祐子 | 00 11401 | C 1 0 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 岩見 真吾 | 00 11402 | C 1 1 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 長田 実 | 00 11403 | C 1 2 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 加藤 久美子 | 00 11404 | C 2 0 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 齊藤 彰子 | 00 11405 | C 2 1 | 原則遠隔、一部の授業回を対 面 | 同時双方向型 | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 齋藤 永宏 | 00 11406 | C 2 2 | 遠隔授業 | オンデマンド型と同時双方向 型の併用 | 授業では、ZOOMと併用して 「BAND」を使用する。BANDの個別 のSNS機能（ビデオトーク、 チャット）を利用して、学生との 個別の意見交換の機会を確保す る。 | ノートパソコンに加え、スマートフォン（あるいは、タブ レット）を活用して授業を進めます。 |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 永岡 勝俊 | 00 11407 | C 3 0 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 成瀬 一郎 | 00 11408 | C 3 1 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 福澤 健二 | 00 11409 | C 3 2 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | 同時双方向型 | | 対面授業かオンライン授業かは、新型コロナ感染状況により 教員が判断し、適宜連絡します。オンライン授業の場合で も、双方向のリアルタイム授業とし、Zoomなどオンライン ツールによるプレゼンテーション、議論を実施します。 |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 山下 誠 | 00 11410 | C 4 0 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | 同時双方向型 | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 山中 淳彦 | 00 11411 | C 4 1 | 原則遠隔、一部の授業回を対 面 | 同時双方向型 | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 東 賢太郎 | 00 11412 | C 4 2 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 伊藤 カンナ | 00 11413 | A 1 5 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | 同時双方向型 | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 伊藤 英人 | 00 11414 | S 1 5 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | | | 対面を基本とし、適宜オンライン、オンデマンドなどを利用 する |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 杵淵 紀世志 | 00 11415 | S 1 6 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | 同時双方向型 | | 対面もしくはオンラインで開講する。オンラインの場合は Teamsによるリアルタイムとする。 |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 篠田 太郎 | 00 11416 | S 1 7 | 対面授業 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 杉岡 正典 | 00 11417 | S 1 8 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 田地 宏一 | 00 11418 | 工 2 - 2 2 2 | 対面授業 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 立石 寛 | 00 11419 | A 2 6 | 対面授業 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 藤田 真哉 | 00 11420 | A 1 4 | 対面授業 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 中村 晋一郎 | 00 11421 | S 1 4 | 対面授業 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 松田 貴文 | 00 11422 | A 2 1 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 山形 伸二 | 00 11423 | A 1 3 | 対面授業 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 白川 博章 | 00 11424 | A 2 7 | NUCT参照 | | | |

I 期月曜 4 限 (14:45~16:15)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|--------------------------------|---------|----------|--------------|----------|--------------------------|---|---------|---|--|
| 文系・理・工(化 生・マテ・電情・機 航・土建) | 共通・基 | 基礎セミナー | 瀧口 金吾 | 00 11425 | A 2 8 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型 | NUCTの「メッセージ」機能またはE-mailを用いて学生との質疑や学生に意見を述べる機会を確保すると同時に、NUCTの「お知らせ」や「課題」、その他の機能を活用して、「他の学生がどのような疑問や意見を持っているのか」を共有できるように工夫する。 | 第1部のモジュール授業は、週によってオンデマンド形式か対面形式か異なりますので、受講の際は注意して下さい。第2部の講義は、基本、対面形式で行う予定です。ただ事情により希望する場合は、オンデマンド形式でも受講が可能です。第3部の発表演習は、対面形式にて行います。 |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 榎野 大輔 | 00 11426 | A 3 2 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | 対面での実施を予定しているが、状況によりオンライン実施となる場合もある。NUCTでの連絡に注意すること。 |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 細川 智永 | 00 11427 | A 3 4 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 傘谷 祐之 | 00 11429 | ALEPセミナー5 (アジア法交流館3F) | 対面授業 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 曾 煒 | 00 11430 | S 1 9 | 対面授業 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 後藤 明史 | 00 11431 | 教養教育院スタジオ | 対面授業 | | | |
| 情(自然・コン) | 分野別・自然系 | 地球科学基礎 I | 永峰 康一郎 | 00 11432 | C 3 5 | 対面授業 | | | |
| 農(生命) | 分野別・自然系 | 生物学実験 | 高橋 宏和 | 00 11471 | 実験室 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | | | 対面実習を基本とするが、状況によってはオンライン開講も併用する。 |
| 農(環境・資生) | 分野別・自然系 | 物理学基礎 I | 山崎 真理子◎/土川 寛 | 00 11433 | S 3 0 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型 | | |
| 工(物工・エネ) | 分野別・自然系 | 化学実験 | 鳴瀬 彩絵◎ | 00 11472 | 実験室 | 原則として、隔週登校により人数を制限の上、対面で授業を実施する。登校しない週はオンデマンド形式によるICTを使った遠隔授業を行う。 | | | |
| | | | 菊田 浩一 | | | | | | |
| | | | 井口 弘章 | | | | | | |

I 期月曜 5 限 (16:30~18:00)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|--|------|--------|--------------|----------|---------------------|---|-------------------|---------------------------|--|
| 文系・情(自然・コ シ)・理・農(環境・ 資生)・工(化生・マ テ・電情・機航・土 建) | 共通・基 | 基礎セミナー | 今里 悟之 | 00 11501 | C 1 0 | 対面授業 | | | 授業全体の半分以上の回は野外巡検を予定している。 |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 高橋 康史 | 00 11502 | C 1 1 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 荒井 政大 | 00 11503 | C 1 2 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 太田 元規 | 00 11504 | C 2 0 | 対面授業 | | | 新型コロナの感染状況によっては、オンライン授業(双方向)にする予定です |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 川嶋 隆憲 | 00 11505 | S 1 3 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 斎藤 夏来 | 00 11506 | C 2 2 | 対面授業 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 岡藤 芳幸 | 00 11507 | C 3 0 | 対面授業 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 根本 二郎 | 00 11508 | C 3 1 | 対面授業 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 長谷川 浩 | 00 11509 | C 3 2 | この講義では毎週に2名程度の担当学生を決めます。概ね2~3週で一つの章を終えるペースで進み、それぞれの週では学生1名が自身の担当部分を要約し解説します。この際、簡単な補足資料を作成することが望ましいです。教員およびTAは説明を補助すると共に適宜コメントして教科書の内容を補足します。 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 秦 誠一 | 00 11510 | 工 2-424 (機械系会議室) | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | 対面形式を基本としますが、コロナウイルス感染症の蔓延状況によって、ハイブリッドまたは完全リモート形式になる可能性があります。また、課外での打ち合わせのためにも、リモート会議(Zoom, Teams)に習熟することが望まれますし、本講義の受講によりリモートに習熟できると考えます。 |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 福塚 友和 | 00 11511 | C 4 1 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 阿部 秀樹 | 00 11512 | C 4 2 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | 一部の回を農学部教室を使用して実施する予定です。 |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 安部 有紀子/丸山 和昭 | 00 11513 | 文総-511 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | 最初の授業(ガイダンス)において、授業実施や、課題の確認、提出方法について説明を行います。また、状況によって授業の方法等が急遽変更になる可能性があります。教員の指示に従って学習を進めるようにしてください。不明な点がある場合は、担当教員にNUCTやメール等を用いて相談してください。 |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 池永 英司 | 00 11514 | S 1 5 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 小田 裕昭 | 00 11515 | S 1 6 | 対面授業 | | | 特になし。 |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 加藤 竜司 | 00 11516 | S 1 7 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | 同時双方向型 | | COVIDの状況に合わせてオンラインもしくは対面のどちらかを時期によって選択します。昨年度は9割オンライン、1割対面。 |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 木羽 隆敏 | 00 11517 | S 1 4 | 対面授業 | | | 特になし |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 高橋 宏和 | 00 11518 | S 1 9 | 対面授業 | | | 対面セミナーを基本とするが、状況によってはオンラインセミナーも併用する。 |

I 期月曜 5 限 (16:30~18:00)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|--|---------|---------|-------------------------|----------|--------------------|---|-------------------|---------------------------|---|
| 文系・情(自然・コ ン)・理・農(環境・ 資生)・工(化生・マ テ・電情・機航・土 建) | 共通・基 | 基礎セミナー | 椿 涼太 | 00 11519 | A 1 3 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 中屋 信彦 | 00 11520 | A 1 4 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 裨田 純子 | 00 11521 | A 1 5 | 対面授業 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | MATURANA Andres Dani | 00 11522 | A 2 1 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 三野 広幸 | 00 11523 | A 2 6 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 宮脇 勝 | 00 11524 | 環総-5F 輪講室 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | | | 対面を予定しているが、詳しくはNUCTのお知らせで確認して下さい。 |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 吉岡 泰 | 00 11525 | A 2 8 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 伊藤 智和 | 00 11526 | A 3 2 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 大塚 真弘 | 00 11527 | A 3 3 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 小川 登志男 | 00 11528 | A 3 4 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | 特にありません |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 新美 友章 | 00 11529 | S 1 8 | 対面授業 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 矢島 聖也 | 00 11530 | C 1 4 | 対面授業 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 清水 貴史 | 00 11531 | C 3 4 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | 社会状況に応じて対面と遠隔授業(双方向型)の形態をとります。どちらの授業形態となるかはNUCTを介してお知らせいたします。 |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 辻 浩 | 00 11532 | C 2 1 | NUCT参照 | | | |
| 医(保) | 分野別・自然系 | 生物学基礎 I | 亀崎 諭◎/玉腰 浩司/中野 昌弘/宇 佐知子 | 00 11536 | 医・保 | NUCT参照 | | | |
| 農(生命) | 分野別・自然系 | 生物学実験 | 高橋 宏和 | 00 11471 | 実験室 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | | | 対面実習を基本とするが、状況によってはオンライン開講も併用する。 |
| 工(物工・エネ) | 分野別・自然系 | 化学実験 | 鳴瀬 彩絵◎ | 00 11472 | 実験室 | 原則として、隔週登校により人数を制限の上、対面で授業を実施する。登校しない週はオンデマンド形式によるICTを使った遠隔授業を行う。 | | | |
| | | | 菊田 浩一 | | | | | | |
| | | | 井口 弘章 | | | | | | |

I期火曜1限(8:45~10:15)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|--------------|-------|-----------|----------------------|----------|--------------------|--------------------------------|-------------------|---------------------------|---|
| 医(医)以外[Aコース] | 共通・英語 | 英語(基礎) | HAIG EDWARD | 00 12101 | C 1 0 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・英語 | 英語(基礎) | WEEKS Mark | 00 12102 | C 1 1 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | We will discuss the lesson method together and adapt it to the situation and students' preferences. |
| | 共通・英語 | 英語(基礎) | NUSKE Kyle | 00 12103 | A 1 5 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 共通・英語 | 英語(基礎) | 上原 早苗 | 00 12104 | C 2 0 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | 対面を中心とした授業を実施する予定だが、感染状況によってはオンライン中心に切り替わることもある。 |
| | 共通・英語 | 英語(基礎) | 林 誠 | 00 12105 | C 2 1 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| | 共通・英語 | 英語(基礎) | 山下 淳子 | 00 12106 | C 2 2 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | 同時双方向型 | | 初回の授業は教室で行います。全員指定された教室に来てください。マスク(できればフェイスシールド)の着用、消毒などの感染対策をしてください。 |
| | 共通・英語 | 英語(基礎) | 山本 竜大 | 00 12107 | C 3 0 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | 状況により、講義スタイルを変更する可能性がありますので、連絡の確認を怠らないようにお願い致します。 |
| | 共通・英語 | 英語(基礎) | 大島 義和 | 00 12108 | C 3 1 | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | |
| | 共通・英語 | 英語(基礎) | PEDDIE Francis david | 00 12109 | S 1 4 | 対面授業、同時に一部の学生向けに遠隔授業(ハイフレックス型) | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 共通・英語 | 英語(基礎) | HAMLITSCH Nathan | 00 12110 | C 4 2 | 対面授業 | | | |
| 全学部 | 共通・英語 | 英語(サバイバル) | 内田 綾子 | 00 12111 | サブラボA | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | NUCTのお知らせやメッセージを確認すること。 |
| | 共通・英語 | 英語(サバイバル) | 秋田 喜美 | 00 12112 | C A L L 2 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | 感染状況により授業形態を変更することがある。NUCTを確認すること。 |
| | 共通・英語 | 英語(サバイバル) | 井土 慎二 | 00 12113 | C A L L 3 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・英語 | 英語(サバイバル) | 加藤 高志 | 00 12114 | C A L L 1 | 対面授業 | | | |

 は、自動履修科目のため、履修上限単位数を算出する関係上、**火曜1限**に仮コード「0092101」を登録してください。

I期火曜2限(10:30~12:00)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|---------------------------------------|----------|----------------------|------------------|----------|--------------------|--------------------------------|-------------------|---------------------------|--|
| 情(自然・コ)・農 | 共通・英語 | 英語(基礎) | 山本 竜大 | 00 12201 | C 3 0 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | 状況によりスタイルが変更されることがあります。そのため、連絡の確認を忘れないようにしてください。 |
| | 共通・英語 | 英語(基礎) | WEEKS Mark | 00 12202 | C 1 1 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | We will discuss the lesson method and adapt lessons to the situation and students' preferences. |
| | 共通・英語 | 英語(基礎) | TOOHEY David | 00 12203 | C 2 1 | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | |
| | 共通・英語 | 英語(基礎) | NUSKE Kyle | 00 12204 | A 1 5 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | In principle, all classes will be held in person. However, some or all classes may shift to an online format in the event of a widespread COVID outbreak in the Nagoya area. |
| | 共通・英語 | 英語(基礎) | HAMLITSCH Nathan | 00 12205 | C 4 2 | 対面授業 | | | |
| | 共通・英語 | 英語(基礎) | 堀 江里香 | 00 12206 | C 2 0 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| 工(電情・機航・土建) | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A(テニス) | 山本 裕二 | 00 12211 | テニスコート | 対面授業 | | | 対面による授業を行う(新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがある)。 |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A(バドミントン) | 石田 浩司 | 00 12212 | 第1体育館 | 対面授業 | | | 対面による授業を行います(新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により、変更することがあります)。 |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A(サッカー) | 小林 洋平 | 00 12213 | 陸上競技場 | 対面授業 | | | 対面による授業を行う(新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがある)。 |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A(バレーボール) | 竹之内 隆志 | 00 12214 | 新体育館 アリーナ | 対面授業 | | | 対面による授業を行います。新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により、変更することがあります。 |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A(フィットネス) | 太田 めぐみ | 00 12215 | 新体育館 トレーニングルーム | 対面授業 | | | 対面による授業を行う(新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがある)。 |
| 理・医 | 共通・日本語 | 日本語文章表現法 | 石崎 俊子 | 00 12220 | C 1 0 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | 授業初日の参加方法はNUCTの「お知らせ」で知らせますので確認してください。 下記の本を授業が始まるまでに購入しておいてください。 宇野聖子・藤浦五月『あしか』コロ出版、216年 ISBN 978-4-94595-83-1 |
| 文系 | 分野別・人文社会 | 心理学 | 大平 英樹 | 00 12225 | C 2 3 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 分野別・人文社会 | 歴史学 | 加納 修 | 00 12226 | S 2 Y | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 分野別・人文社会 | 社会学 | 丹邊 宣彦 | 00 12227 | | NUCT参照 | | | |
| | 分野別・人文社会 | 政治学 | 加藤 哲理 | 00 12228 | S 2 X | 対面授業 | | | 特になし。 |
| | 分野別・人文社会 | 宗教学・文化人類学 | 本村 耐樹 | 00 12229 | S 1 X | 対面授業 | | | |
| | 分野別・人文社会 | 比較教育学 | 松本 麻人 | 00 12230 | C 1 5 | 対面授業、同時に一部の学生向けに遠隔授業(ハイフレックス型) | 同時双方向型 | | |
| | 分野別・人文社会 | 経営・会計 | 田村 彌 | 00 12231 | | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | |
| 工(物工)前半60人 082220009~082220404 | 分野別・自然系 | 微分積分学 I | 白水 徹也 | 00 12236 | | 遠隔授業 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| 工(物工)残り 082220411~ 082220584・工(エネ) | 分野別・自然系 | 微分積分学 I | 森本 宏 | 00 12237 | C 2 5 | 対面授業 | | | |
| 工(化生)[1・2] | 分野別・自然系 | 微分積分学 I | 菅野 浩明 | 00 12238 | C 3 3 | 対面授業 | | | |
| 工(化生)[3・工(マテ)[6] | 分野別・自然系 | 微分積分学 I | 小林 亮一 | 00 12239 | C 3 5 | 遠隔授業 | 双方向援用オンデマンド型 | | |
| 工(マテ)[7・8] | 分野別・自然系 | 微分積分学 I | 川村 友美 | 00 12240 | C 4 3 | NUCT参照 | | | |

■ は、自動履修科目のため、履修上限単位数を算出する関係上、火曜1限に仮コード「0092101」を登録してください。

I期(春1)火曜2限(10:30~12:00)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|----------|-------|---------|-------|----------|--------------------|----------------|-------------------|---------------------------|------|
| 理 | 共通・初修 | 多言語修得基礎 | 杉村 泰 | 00 12281 | S 3 0 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 共通・初修 | 多言語修得基礎 | 鶴巻 泉子 | 00 12282 | C 1 3 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 共通・初修 | 多言語修得基礎 | 山口 庸子 | 00 12283 | A 3 1 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |

 は、自動履修科目のため、履修上限単位数を算出する関係上、仮コード「0092281」を登録してください。

I期(春2)火曜2限(10:30~12:00)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|----------|-------|---------|-------|----------|--------------------|----------------|-------------------|---------------------------|------|
| 医(医) | 共通・初修 | 多言語修得基礎 | 山口 庸子 | 00 12291 | A 3 1 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| 医(保) | 共通・初修 | 多言語修得基礎 | 鶴巻 泉子 | 00 12292 | C 1 3 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 共通・初修 | 多言語修得基礎 | 杉村 泰 | 00 12293 | S 3 0 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |

 は、自動履修科目のため、履修上限単位数を算出する関係上、仮コード「0092291」を登録してください。

I期火曜3限(13:00~14:30)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|----------------------|--------------------|---------------------|----------|--------------------|--------------------|-----------------------|---------------------------|--|
| 文・教・法・情(人 社)・農D1 | 共通・初修 ドイツ語基礎2 | 中村 靖子 | 00 12301 | C 1 0 | NUCT参照 | | | |
| 文・教・法・情(人 社)・農D2 | 共通・初修 ドイツ語基礎2 | 中村 登志哉 | 00 12302 | C 1 1 | 原則遠隔、一部の授業回を対 面 | 同時双方向型 | | |
| 文・教・法・情(人 社)・農D3 | 共通・初修 ドイツ語基礎2 | 村元 麻衣 | 00 12303 | C 2 1 | 対面授業 | | | |
| 文・教・法・情(人 社)・農D4 | 共通・初修 ドイツ語基礎2 | CONRAD Marcus | 00 12304 | C 1 2 | 対面授業 | | | |
| 文・教・法・情(人 社)・農D5 | 共通・初修 ドイツ語基礎2 | 古田 香織 | 00 12305 | C 2 0 | NUCT参照 | | | |
| 文・教・法・情(人 社)・農D6 | 共通・初修 ドイツ語基礎2 | 大熊 洋行 | 00 12306 | S 1 6 | 遠隔授業 | オンデマンド型と同時双方向 型の併用 | | |
| 文・教・法・情(人 社)・農F1 | 共通・初修 フランス語基礎2 | 奥田 智樹 | 00 12307 | C 2 2 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | 同時双方向型 | | 基本的に対面授業を行う予定ですが、状況によってZoomによる同時双方向型遠隔授業に変更する可能性もあります。随時NUCTの「お知らせ」ツールを確認してください。 |
| 文・教・法・情(人 社)・農F2 | 共通・初修 フランス語基礎2 | 鳥山 定嗣 | 00 12308 | C 3 0 | NUCT参照 | | | |
| 文・教・法・情(人 社)・農F3 | 共通・初修 フランス語基礎2 | BAUMERT Nicolas | 00 12309 | S 1 5 | 対面授業 | | | |
| 文・教・法・情(人 社)・農F4 | 共通・初修 フランス語基礎2 | GARRABET Christophe | 00 12310 | S 1 8 | 原則遠隔、一部の授業回を対 面 | 同時双方向型 | | I would like to make it clear that the remote classes are just a temporary solution. We may switch to face-to-face classes during the semester if: 1) the health situation has improved; 2) every student is able to come to the university to attend the class (no hybrid classes will be |
| 文・教・法・情(人 社)・農R1 | 共通・初修 ロシア語基礎2 | DATSENKO Ihor | 00 12311 | S 1 7 | 対面授業 | | | |
| 文・教・法・情(人 社)・農CH1 | 共通・初修 中国語基礎2 | 盧 建 | 00 12312 | C 3 1 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | オンデマンド型と同時双方向 型の併用 | | |
| 文・教・法・情(人 社)・農CH2 | 共通・初修 中国語基礎2 | 甘 靖超 | 00 12313 | C 3 2 | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | |
| 文・教・法・情(人 社)・農CH3 | 共通・初修 中国語基礎2 | 盧 萍 | 00 12314 | C 4 0 | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | |
| 文・教・法・情(人 社)・農CH4 | 共通・初修 中国語基礎2 | 田中 千寿 | 00 12315 | C 4 1 | 原則遠隔、一部の授業回を対 面 | 同時双方向型 | | 第一回授業の前日までに、授業への参加方法をNUCTでお知らせします。 |
| 文・教・法・情(人 社)・農CH5 | 共通・初修 中国語基礎2 | 杉村 泰 | 00 12316 | C 4 2 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | オンデマンド型と同時双方向 型の併用 | | |
| 文・教・法・情(人 社)・農CH6 | 共通・初修 中国語基礎2 | 坂部 晶子 | 00 12317 | A 1 3 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | オンデマンド型と同時双方向 型の併用 | | 現時点では対面授業を予定しているが、発音練習が可能な程度に感染が落ち着いていることが条件であるため、最終的にはNUCTにて授業形態について連絡する。 |
| 文・教・法・情(人 社)・農CH7 | 共通・初修 中国語基礎2 | 土屋 洋 | 00 12318 | A 1 5 | 原則遠隔、一部の授業回を対 面 | オンデマンド型と同時双方向 型の併用 | | 授業実施の詳細については、NUCTで周知します。 |
| 文・教・法・情(人 社)・農CH8 | 共通・初修 中国語基礎2 | 笠井 直美 | 00 12319 | A 2 6 | 対面授業 | | | COVID-19感染拡大状況によっては授業形態の変更がありうるので、随時NUCTの「お知らせ」を確認してください。 |
| 文・教・法・情(人 社)・農S1 | 共通・初修 スペイン語基礎2 | 西村 秀人 | 00 12320 | A 2 7 | 原則遠隔、一部の授業回を対 面 | 同時双方向型 | | NUCTからお知らせします。 |
| 文・教・法・情(人 社)・農S2 | 共通・初修 スペイン語基礎2 | 志波 彩子 | 00 12321 | A 2 8 | 原則遠隔、一部の授業回を対 面 | 同時双方向型 | | 初回授業は対面授業です。基本的に遠隔授業と対面授業を隔週で行います。 |
| 文・教・法・情(人 社)・農K1 | 共通・初修 朝鮮・韓国語基礎2 | 黒崎 慶子 | 00 12322 | A 3 2 | 原則遠隔、一部の授業回を対 面 | 同時双方向型 | | |
| 文・教・法・情(人 社)・農K2 | 共通・初修 朝鮮・韓国語基礎2 | 宇都木 昭 | 00 12323 | A 3 3 | 原則遠隔、一部の授業回を対 面 | オンデマンド型と同時双方向 型の併用 | | |

I期火曜3限(13:00~14:30)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|----------|---------|--------------------------|--------|----------|--------------------|---|-------------------|---------------------------|--|
| 経 | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A (バドミントン) | 石田 浩司 | 00 12328 | 第1体育館 | 対面授業 | | | 対面による授業を行います(新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により、変更することがあります)。 |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A (卓球) | 田中 憲子 | 00 12329 | 第2体育館 | 対面授業 | | | 対面による授業を行う(新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがある)。 |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A (サッカー) | 佐々木 康 | 00 12330 | 陸上競技場 | 対面授業 | | | |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A (バレーボール) | 竹之内 隆志 | 00 12331 | 新体育館 アリーナ | 対面授業 | | | 対面による授業を行います。新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により、変更することがあります。 |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A (フィットネス) | 廣野 哲也 | 00 12332 | 新体育館 トレーニングルーム | 対面授業 | | | 対面による授業を行う(新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがある)。 |
| 情(自然) | 分野別・自然系 | 生物学実験 | 久本 直毅 | 00 12371 | 実験室 | 原則として隔週開講により人数を制限の上、対面で授業を実施する。人数制限の方法及び登校の日程は授業担当教員の指示による。 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | 実験実習です。ただし、Covid-19流行状況によってはNUCTなどを使った遠隔実習になる可能性があります。 |

I期火曜3限(13:00~14:30)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|-------------|--------------------------|-------|----------|--------------------|---|-------------------|---------------------------|--|
| 理 | 分野別・自然系 物理学実験 | 横 互介◎ | 00 12372 | 実験室 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | | 中野 敏行 | | | | | | |
| | | 中村 光廣 | | | | | | |
| | | 谷口 博基 | | | | | | |
| | | 川崎 猛史 | | | | | | |
| | | 三石 郁之 | | | | | | |
| | | 國生 拓摩 | | | | | | |
| | | 佐藤 修 | | | | | | |
| 風間 慎吾 | | | | | | | | |
| | 分野別・自然系 生物学実験 | 平子 善章 | 00 12373 | 実験室 | 原則として隔週開講により人数を制限の上、対面で授業を実施する。人数制限の方法及び登校の日程は授業担当教員の指示による。 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | 実験実習です。ただし、Covid-19流行状況によってはNUCTなどを使った遠隔実習になる可能性があります。 |
| 医(医) | 分野別・自然系 物理学基礎 I | 川崎 猛史 | 00 12337 | A 3 1 | 対面授業、同時に一部の学生向けに遠隔授業(ハイフレックス型) | 同時双方向型 | | 詳細はNUCTから通知します。 |
| 医(保-看護) | 分野別・自然系 数学通論 I | 岡田 聡一 | 00 12338 | C 2 3 | 対面授業 | | | |
| 医(保-検査, 作業) | 分野別・自然系 数学通論 I | 中西 知樹 | 00 12339 | C 2 5 | 対面授業 | | | 大学の教育レベルで可能な範囲で原則対面授業を行う。ただし、講義資料をNUCTに掲示するので、自宅と同じ内容を遠隔受講をすることも可能である。(出席はとらない)中間試験、期末試験は大学の教育レベルで可能な範囲で原則対面で行う。 |
| 医(保-放射, 理学) | 分野別・自然系 数学通論 I | 久保 明達 | 00 12340 | C 3 3 | 原則対面授業 | | | 最悪の事態(パンデミック)に備えて、コンピュータのwifi環境を整えておきましょう。 |
| 工 | 共通・大学での学び 「大学での学び」基礎論 | 鈴木 健一 | 00 12345 | 別途通知 | 講義室で行う対面授業と電子教材によるオンデマンド型授業により行います。 | オンデマンド型 | | |

は、自動履修科目のため、履修上限単位数を算出する関係上、仮コード「0092301」を登録してください。

I期火曜4限(14:45~16:15)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|---|--------|--------|----------------------|----------|--------------------|----------------|-------------------|---|--|
| 文系・情(コ)・医 (保)・農(生命)・工 (物工・マテ・エネ・土 建) | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 足立 吉隆 | 00 12401 | C 1 0 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 有田 隆也 | 00 12402 | A 1 3 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 金子 一史 | 00 12403 | C 1 2 | 対面授業 | | | |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 君塚 肇 | 00 12404 | C 2 0 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | SARKAR Arani Mohamma | 00 12405 | C 2 1 | 対面授業 | | | 体調良く、元気に過ごしてください。 |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 澤 博 | 00 12406 | C 2 2 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 篠田 雅人 | 00 12407 | C 3 0 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | Zoomを利用する場合のリンク先は以下の通りです。 https://us2web.zoom.us/j/51974596 (Masato Shinoda のZoom ミーティング) |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 清水 克俊 | 00 12408 | 経-1 9 演(406) | 対面授業 | | | |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 近本 謙介 | 00 12409 | S 1 4 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | | | 感染症の拡大状況等により、一部を遠隔授業とする場合がある。 |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 根本 二郎 | 00 12410 | C 4 0 | 対面授業 | | | |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 長谷川 泰久 | 00 12411 | C 4 1 | 対面授業 | | | 特にありません。 |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 原田 綾子 | 00 12412 | C 4 2 | 対面授業 | | | 原則で対面で実施する予定ですが、状況によってオンラインで実施する可能性もあります。詳細はNUCTでお知らせします。 |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 人見 清隆 | 00 12413 | A 2 7 | 対面授業 | | | |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 宮木 康博 | 00 12414 | S 1 5 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 大河内 美紀 | 00 12415 | S 1 6 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 井料 美帆 | 00 12416 | 環総-3 講 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | 原則として、対面授業とする。 大学の授業実施方針等に基づき変更がある場合には、NUCTにて通知する。 |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 高橋 由紀 | 00 12417 | S 1 8 | 遠隔授業 | | 講義はゼミナール形式を予定しており、大学院生のTAを交えてディベートの時間を設けている。また、講義の最後には、各学生に対して、女性の健康に関するテーマについての発表・質疑応答を予定しているため、自己学習(ディベートのための資料検索の時間やテーマに関する資料検索の時間)を除けば、オンラインにより対話式のゼミを行う予定であることから、学生の意見交換の機会を確保する時間は十分確保している授業構成になっていると考えているため。 | 私のゼミナールは、「女性や子どもの健康課題」に興味のある学生さんの受講を期待します。また、時間割の都合上、オンライン形式のゼミナールになるので、それを承知してくれる学生さんを集まってもらいたいです。 |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 川本 悠紀子 | 00 12418 | S 1 7 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | 同時双方向型 | | |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 中川 優 | 00 12419 | 農-6 講 | 対面授業 | | | 農学部の第6講義室で講義を行います。全学教育棟から少し遠いので、5分程度の遅刻は問題ありません。 |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 中谷 真人 | 00 12420 | C 1 1 | NUCT参照 | | | |
| 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 三浦 泰人 | 00 12421 | A 1 5 | NUCT参照 | | | | |

I期火曜4限(14:45~16:15)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|---|---------|---------|-----------|----------|---|---|-----------------------|--|--|
| 文系・情(コ)・医 (保)・農(生命)・工 (物工・マテ・エネ・土 建) | 共通・基セミ | 基礎セミナー | 菊田 浩一 | 00 12422 | A 2 6 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・基セミ | 基礎セミナー | 門脇 誠二 | 00 12423 | 博物館講義室 | 対面授業 | | | 名古屋大学博物館の講義室で行います。博物館は、豊田講堂 に向かって右側の建物です。正面入り口が2階になります が、講義室はその上の3階奥にあります。 |
| | 共通・基セミ | 基礎セミナー | 近藤 竜彦 | 00 12424 | C 3 1 | 対面授業 | | | |
| | 共通・基セミ | 基礎セミナー | 高原 照直 | 00 12425 | A 3 2 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | 同時双方向型 | | |
| | 共通・基セミ | 基礎セミナー | 橋本(杉本) 美海 | 00 12426 | A 3 3 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | 同時双方向型 | | 基本的にノートパソコンを持参すること |
| | 共通・基セミ | 基礎セミナー | GRIB Dina | 00 12427 | A 1 4 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | 同時双方向型 | | |
| | 共通・基セミ | 基礎セミナー | 伊藤 好孝 | 00 12428 | S 1 0 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | | | グループディスカッションのため対面講義を基本とするが、 コロナの感染状況に応じてzoomを用いたオンライン講義もオ プシヨとする。 |
| | 共通・基セミ | 基礎セミナー | 児玉 英明 | 00 12429 | A 2 8 | 対面授業 | | | |
| | 共通・基セミ | 基礎セミナー | 石崎 俊子 | 00 12430 | S 1 1 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | 同時双方向型 | | 授業初日の参加方法はNUCTの「お知らせ」で知らせます ので確認してください。 |
| 共通・基セミ | 基礎セミナー | 李 澤熊 | 00 12440 | A 3 4 | NUCT参照 | | | | |
| 情(自然) | 分野別・自然系 | 生物学実験 | 久本 直毅 | 00 12371 | 実験室 | 原則として隔週開講により人数を 制限の上、対面で授業を実施す る。人数制限の方法及び登校の日 程は授業担当教員の指示による。 | オンデマンド型と同時双方向 型の併用 | | 実験実習です。ただし、Covid-19流行状況によってはNUCTな どを使った遠隔実習になる可能性があります。 |
| 理 | 分野別・自然系 | 物理学実験 | 横 互介◎ | 00 12372 | 実験室 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | オンデマンド型と同時双方向 型の併用 | | |
| | | | 中野 敏行 | | | | | | |
| | | | 中村 光廣 | | | | | | |
| | | | 谷口 博基 | | | | | | |
| | | | 川崎 猛史 | | | | | | |
| | | | 三石 郁之 | | | | | | |
| | | | 國生 拓摩 | | | | | | |
| | | | 佐藤 修 | | | | | | |
| | 風間 慎吾 | | | | | | | | |
| 分野別・自然系 | 生物学実験 | 平子 善章 | 00 12373 | 実験室 | 原則として隔週開講により人数を 制限の上、対面で授業を実施す る。人数制限の方法及び登校の日 程は授業担当教員の指示による。 | オンデマンド型と同時双方向 型の併用 | | 実験実習です。ただし、Covid-19流行状況によってはNUCTな どを使った遠隔実習になる可能性があります。 | |
| 農(環境・資生) | 分野別・自然系 | 微分積分学 I | 谷川 好男 | 00 12431 | C 1 5 | 対面授業 | | | |

I期火曜4限(14:45~16:15)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|--------------|---------|---------|--------|----------|--------------------|---|-------------------|--|------|
| 工(化生) | 分野別・自然系 | 化学実験 | 安井 隆雄◎ | 00 12471 | 実験室 | 原則として、隔週登校により人数を制限の上、対面で授業を実施する。登校しない週はオンデマンド形式によるICTを使った遠隔授業を行う。 | | | |
| | | | 檜田 啓 | | | | | | |
| | | | 神谷 由紀子 | | | | | | |
| 工(機航)[13・14] | 分野別・自然系 | 微分積分学 I | 竹内 一郎 | 00 12432 | C 2 5 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | Slackや同等なツールを利用 | |
| 工(機航)[15・16] | 分野別・自然系 | 微分積分学 I | 高橋 亮 | 00 12433 | C 1 3 | 対面授業 | | | |
| 工(電情)[9・10] | 分野別・自然系 | 微分積分学 I | 川瀬 晃道 | 00 12434 | | 遠隔授業 | オンデマンド型 | 質問等は常時受け付け、TeamsあるいはZoomで意見交換の場を必要に応じて設ける。 | |
| 工(電情)[11・12] | 分野別・自然系 | 微分積分学 I | 吉田 伸生 | 00 12435 | C 3 5 | NUCT参照 | | | |

I期火曜5限(16:30~18:00)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|--|--------|--------|--------|----------|--------------------|----------------|-------------------|---------------------------|---|
| 文系・情(自然・コ シ)・理・医(保)・ 農・工(物工・マテ 電情・機航・エネ・土 建) | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 大蔵 聡 | 00 12501 | C 2 0 | 対面授業 | | | |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 大槻 主税 | 00 12502 | C 1 1 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 大野 雄高 | 00 12503 | C 1 2 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 加藤 文佳 | 00 12504 | C 1 0 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 川瀬 晃道 | 00 12505 | C 2 1 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | 対面を予定しているが、新型コロナの状況により、NUCT経由で課題を出す場合もある。 |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 北川 浩之 | 00 12506 | C 2 2 | 対面授業 | | | 新型コロナウイルス感染症の拡大の状況でオンライン講義を併用する可能性があるが、可能な限り対面形式の講義とする。 |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 佐々木 重洋 | 00 12507 | C 3 0 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 荘司 長三 | 00 12508 | C 3 1 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 須田 淳 | 00 12509 | C 3 2 | 対面授業 | | | 対面式を基本としますが、オンラインなども併用します。 |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 本多 裕之 | 00 12510 | C 4 0 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | バイオテクノロジーは自身の健康にも直結する身近な話題。新聞、雑誌、ネットニュースなどのメディアを通して日頃からの興味を醸成を期待したい。 |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 松尾 豊 | 00 12511 | C 4 1 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 水口 特輝 | 00 12512 | S 1 0 | 対面授業 | | | |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 水島 朋則 | 00 12513 | S 1 4 | 対面授業 | | | |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 渡邊 雅子 | 00 12514 | S 1 5 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | 同時双方向型 | | 講義とセミナーを組み合わせる。最後に予定しているプレゼンテーションは対面授業としたいですが、感染状況によってはすべて遠隔授業になる可能性が高いことをご理解下さい。 |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 石黒 澄衛 | 00 12515 | S 1 6 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | 実験は対面で行います。そのほかの時間も対面授業を原則としますが、発表会などオンラインの方が適している時間はリアルタイムのオンライン授業も併用しようと思います。 |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 小森 雅孝 | 00 12516 | S 1 7 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | 原則、対面にて授業を行います。 |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 鈴木 麗聖 | 00 12517 | S 1 8 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 鷺見 幸美 | 00 12518 | S 1 9 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 武田 真 | 00 12519 | A 1 3 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 竹本 大吾 | 00 12520 | A 1 4 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 田中 隆文 | 00 12521 | S 1 2 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・基ゼミ | 基礎セミナー | 谷口 博基 | 00 12522 | A 2 6 | NUCT参照 | | | |

I期火曜5限(16:30~18:00)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|--|---------|--------|--------------------|----------|--------------------|---|-------------------|---------------------------|--|
| 文系・情(自然・コ ン)・理・医(保)・ 農・工(物工・マテ 電情・機航・エネ・土 建) | 共通・基 | 基礎セミナー | 新家 一輝 | 00 12523 | A 2 7 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | BAGARINAO Epifanio | 00 12524 | A 2 8 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | In principle, classes will be held face-to-face, but adjustments will be made if remote classes become necessary. 授業は原則として対面式で行うが、遠隔授業が必要な場合は調整します。 |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 日比野 陽 | 00 12525 | A 3 2 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 増永 浩彦 | 00 12526 | A 3 3 | 対面授業 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 松山 智至 | 00 12527 | A 3 4 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 三屋 史朗 | 00 12528 | C 3 6 | 対面授業 | | | 原則対面授業を行う予定だが、必要に応じて遠隔(オンデマンド型)を併用します。遠隔授業はNUCTで行う。※履修登録後に授業形態等に変更がある場合には、NUCTの授業サイトで案内します。 |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 山口 景子 | 00 12529 | C 4 2 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | 同時双方向型授業では、PCからの参加をお願いします。スマホやタブレットでは、アプリケーションの機能が制限されていることなどがあるため、使用しないでください。 |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 杉浦 大輔 | 00 12530 | S 1 1 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 北浦 靖之 | 00 12531 | C 3 4 | NUCT参照 | | | |
| 共通・基 | 基礎セミナー | 児玉 英明 | 00 12532 | S 1 3 | 対面授業 | | | | |
| 工(化生) | 分野別・自然系 | 化学実験 | 安井 隆雄◎ | 00 12471 | 実験室 | 原則として、隔週登校により人数を制限の上、対面で授業を実施する。登校しない週はオンデマンド形式によるICTを使った遠隔授業を行う。 | | | |
| | | | 樫田 啓 | | | | | | |
| | | | 神谷 由紀子 | | | | | | |

I期水曜1限(8:45~10:15)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|----------|---------|---------------------------|--------------------------|--------------------|----------------|-----------------------------------|--|--|
| 文・教 | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A (テニス) | 山本 裕二 | 00 13101 | テニスコート | 対面授業 | | 対面による授業を行う(新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがある)。 |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A (卓球) | 蛭田 秀一 | 00 13102 | 第2体育館 | 対面授業 | | 対面による授業を行う(新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがある)。 |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A (フィットネス) | 飯田 祥明 | 00 13103 | 新体育館 トレーニングルーム | 対面授業 | | 対面による授業を行う(新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがある)。 |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A (アルティメット) | 荒深 裕規 | 00 13104 | 陸上競技場 | 対面授業 | | 対面による授業を行う(新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがある)。 |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A (太極拳) | 樊 孟 | 00 13105 | 第4体育館 | 対面授業 | | 対面による授業を行う(新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがある)。 |
| 法・経 | 共通・英語 | 英語(基礎) | 滝川 睦 | 00 13110 | C 1 0 | 対面授業 | | |
| | 共通・英語 | 英語(基礎) | TOMKINSON Fiona gail | 00 13111 | C 1 1 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | Please check "Announcement" and "Message" in NUCT. |
| | 共通・英語 | 英語(基礎) | WRIGHT David | 00 13112 | C 1 2 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | |
| | 共通・英語 | 英語(基礎) | TOOHEY David | 00 13113 | C 2 0 | 遠隔授業 | 同時双方向型 | |
| | 共通・英語 | 英語(基礎) | NILEP Chad | 00 13114 | C 2 1 | 遠隔授業 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | |
| | 共通・英語 | 英語(基礎) | NUSKE Kyle | 00 13115 | A 1 4 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | In principle, all classes will be held in person. However, some or all classes may shift to an online format in the event of a widespread COVID outbreak in the Nagoya area. |
| | 共通・英語 | 英語(基礎) | SAYENKO Tetyana | 00 13116 | C A L L 1 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | 同時双方向型 | |
| | 共通・英語 | 英語(基礎) | 山崎 雄史 | 00 13117 | C 3 0 | NUCT参照 | | |
| 情(人社・自然) | 分野別・自然系 | 線形代数学 I | 柳浦 睦憲 | 00 13122 | S 2 Y | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | 主に同時双方向型授業を行い、その録画と講義ノートをオンデマンド型で配信する。 | 事態の推移を見てNUCTの本講義のサイトで通知する。 |
| 情(コン) | 分野別・自然系 | 線形代数学 I | 加納 成男 | 00 13123 | A 2 1 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型 | 配布資料と演習問題を配布します。提出された学生の解答を参考に解説します。NUCTのメッセージやフォーラムで意見を送ってもらいます。 |
| 理[1~3] | 分野別・自然系 | 物理学基礎 I | 川村 静児 | 00 13124 | C 4 3 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | | 本授業は、新型コロナの感染状況が許す限り、対面形式で行います。また、必要に応じて遠隔受講を併設します。 |
| 理[4~6] | 分野別・自然系 | 物理学基礎 I | 河野 浩 | 00 13125 | C 2 3 | 原則として毎週、対面授業を行い、同時にオンデマンド資料も用意する。 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | 原則は同時双方向型への出席とする。オンデマンド資料は、あくまでも勉強の補助的役割。 |
| 理[7~9] | 分野別・自然系 | 物理学基礎 I | 寺崎 一郎 | 00 13126 | C 2 5 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型 | 対面講義が難しいことへの合理的理由のある受講生へは遠隔履修を配慮します。本授業は、新型コロナの感染状況が許す限り、対面形式で行い動画配信は行いません。ただし、レポート、講義資料など一式はNUCT上に公開し、NUCT上で出席を取りますので、遠隔受講を排除するわけではありません。適宜相談してください。 |
| 理[10~12] | 分野別・自然系 | 物理学基礎 I | 久野 純治 | 00 13127 | S 1 X | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型 | NUCTを通して質問を受ける。 |
| 農 | 分野別・自然系 | 生物学基礎 I | 阿部 秀樹◎/芦利 基行/山本 謙之/戸丸 信弘 | 00 13128 | キタンホール | 対面授業 | | 対面授業が難しい学生への遠隔履修の配慮をします。詳細はNUCTにある初回説明資料に記載。 |

■ は、自動履修科目のため、履修上限単位数を算出する関係上、火曜1限に仮コード「0092101」を登録してください。

I期水曜1限(8:45~10:15)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|---------------------------------------|--------------------|--------------|----------|--------------------|----------------|-------------------|---------------------------|---|
| 工(物工)前半60人 082220009~082220404 | 分野別・自然系 線形代数学 I | 宇澤 達 | 00 13129 | C 1 4 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | 原則対面講義を行うが、対面講義に出席しなくてもフォローできるよう、講義スライドをNUCT上で配布する。毎回のクイズにより全体の進捗を把握する。 |
| 工(物工)残り 082220411~ 082220584・工(エネ) | 分野別・自然系 線形代数学 I | 齋藤 晃 | 00 13130 | S 2 X | NUCT参照 | | | |
| 工(化生)[1・2] | 分野別・自然系 線形代数学 I | 石井 亮 | 00 13131 | C 3 3 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | 基本的には対面講義を行う予定ですが、大学の方針が変わった場合、あるいは、教員の判断によりオンライン講義を行う可能性があります。 |
| 工(化生)[3]・工(マテ)[6] | 分野別・自然系 線形代数学 I | 松尾 信一郎 | 00 13132 | C 1 3 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | 状況によって柔軟に対応しますので、NUCTでのお知らせに注意してください。 |
| 工(マテ)[7・8] | 分野別・自然系 線形代数学 I | 藤原 幸一◎/宮町 俊生 | 00 13133 | C 1 5 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | 特になし |
| 工(機航)[13・14] | 分野別・自然系 化学基礎 I | 菊田 浩一 | 00 13134 | A 3 1 | NUCT参照 | | | |
| 工(機航)[15・16] | 分野別・自然系 化学基礎 I | 鈴木 淳巨 | 00 13135 | C 3 5 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| 工(土建) | 分野別・自然系 化学基礎 I | 薩摩 篤 | 00 13136 | S 3 0 | NUCT参照 | | | |
| 工(電情)[9・10] | 分野別・自然系 化学基礎 I | 植田 研二 | 00 13137 | S 1 1 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | 詳細はNUCTを通じてお知らせします。 |
| 工(電情)[11・12] | 分野別・自然系 化学基礎 I | ウヤスク ムハメット | 00 13138 | S 2 1 | 対面授業 | | | |

I期水曜2限(10:30~12:00)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|-----------|---------------------------------|--------|----------|--------------------|--------------------------------|-------------------|---------------------------|--|
| 文系 | 分野別・人文社会 経済学 | 李倩 | 00 13201 | C 2 3 | 対面授業、同時に一部の学生向けに遠隔授業(ハイフレックス型) | 同時双方向型 | | |
| | 分野別・人文社会 哲学 | 岩崎 陽一 | 00 13202 | S 3 0 | 対面授業、同時に一部の学生向けに遠隔授業(ハイフレックス型) | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | 疫病の蔓延状況等をふまえ、適宜、開講方式を見直す場合があります。 |
| | 分野別・人文社会 文学 | 日比 嘉高 | 00 13203 | | 遠隔授業 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 分野別・人文社会 教育学 | 内田 良 | 00 13204 | | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | |
| | 分野別・人文社会 法学 | 松中 学 | 00 13205 | | NUCT参照 | | | |
| | 分野別・人文社会 高等教育学 | 加藤 真紀 | 00 13206 | S 1 X | 対面授業、同時に一部の学生向けに遠隔授業(ハイフレックス型) | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | 大学の方針に基づき決定しますが、対面授業が可能であれば、対面授業とオンラインのハイブリッドを検討します。本授業では、講義形式、ミニッツペーパー(2~3分くらいで書けるようなレポート)、グループ・ディスカッション、プレゼンテーションなどを予定しています。 |
| | 分野別・人文社会 アーカイブズ学 | 河西 秀哉 | 00 13207 | S 2 Y | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | できるだけ対面での講義をと思っていますが、新型コロナウイルスの感染状況にもなって、大学の活動指針基準によってはオンライン・オンデマンドの可能性もあります。NUCTを含めて、その時々のお知らせに注意してください。 |
| 情(自然・コン) | 分野別・自然系 物理学基礎 I | 時田 恵一郎 | 00 13212 | A 3 1 | NUCT参照 | | | |
| 理 [1~3] | 分野別・自然系 微分積分学 I | 山上 滋 | 00 13213 | C 3 5 | NUCT参照 | | | |
| 理 [4~6] | 分野別・自然系 微分積分学 I | 金銅 誠之 | 00 13214 | C 4 3 | 対面授業 | | | |
| 理 [7~9] | 分野別・自然系 微分積分学 I | 川村 友美 | 00 13215 | C 3 3 | NUCT参照 | | | |
| 理 [10~12] | 分野別・自然系 微分積分学 I | 林 孝宏 | 00 13216 | C 2 5 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型 | NUCTを活用する。 | |
| 医(保) | 共通・健スポ 健康・スポーツ科学実習A(卓球) | 横山 慶子 | 00 13221 | 第2体育館 | 対面授業 | | | 対面による授業を行う(新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがある) |
| | 共通・健スポ 健康・スポーツ科学実習A(バスケット) | 稲葉 泰嗣 | 00 13222 | 第1体育館 | 対面授業 | | | 対面による授業を行う(新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがある) |
| | 共通・健スポ 健康・スポーツ科学実習A(フィットネス) | 飯田 祥明 | 00 13223 | 新体育館 トレーニングルーム | 対面授業 | | | 対面による授業を行う(新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがある) |
| | 共通・健スポ 健康・スポーツ科学実習A(アルティメット) | 荒深 裕規 | 00 13224 | 陸上競技場 | 対面授業 | | | 対面による授業を行う(新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがある) |
| | 共通・健スポ 健康・スポーツ科学実習A(太極拳) | 樊 孟 | 00 13225 | 第4体育館 | 対面授業 | | | 対面による授業を行う(新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがある) |
| 農(生命) | 分野別・自然系 線形代数学 I | 小林 善司 | 00 13230 | C 1 3 | NUCT参照 | | | |
| 農(資生) | 分野別・自然系 線形代数学 I | 真島 一成 | 00 13231 | C 1 5 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型 | メール等で質問を受け付ける。 | |
| 農(環境) | 分野別・自然系 線形代数学 I | 大館 陽太 | 00 13232 | S 2 X | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |

I期水曜2限 (10:30~12:00)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|----------|-------|--------|----------------------|----------|--------------------|--------------------------------|-------------------|---------------------------|--|
| 工 | 共通・英語 | 英語（基礎） | 上原 早苗 | 00 13237 | C 1 0 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | 対面を中心に授業を実施する予定だが、今後の感染状況によってはオンライン中心に切り替わることもある。 |
| | 共通・英語 | 英語（基礎） | 大名 力 | 00 13238 | C 3 1 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | 同時双方向型 | | 学期末試験は対面で行う。 |
| | 共通・英語 | 英語（基礎） | 杉浦 正利 | 00 13239 | C A L L 2 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | 同時双方向型 | | |
| | 共通・英語 | 英語（基礎） | 林 誠 | 00 13240 | C 4 0 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| | 共通・英語 | 英語（基礎） | 堀江 薫 | 00 13241 | C 4 1 | 対面授業 | | | 原則として対面とする。新型コロナの感染状況によってオンラインを併用する。 |
| | 共通・英語 | 英語（基礎） | 安井 永子 | 00 13242 | C 3 2 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| | 共通・英語 | 英語（基礎） | 加藤 高志 | 00 13243 | C 4 2 | 対面授業 | | | |
| | 共通・英語 | 英語（基礎） | TOMKINSON Fiona gail | 00 13244 | C 1 1 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | Please check " Announcement" and "Message" in NUCT. |
| | 共通・英語 | 英語（基礎） | PEDDIE Francis david | 00 13245 | S 1 4 | 対面授業、同時に一部の学生向けに遠隔授業（ハイフレックス型） | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 共通・英語 | 英語（基礎） | 加藤 由香子 | 00 13246 | A 2 8 | NUCT参照 | | | |
| 工 | 共通・英語 | 英語（基礎） | WRIGHT David | 00 13247 | C 1 2 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 共通・英語 | 英語（基礎） | TOOHEY David | 00 13248 | C 2 0 | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | |
| | 共通・英語 | 英語（基礎） | NILEP Chad | 00 13249 | C 2 1 | 遠隔授業 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 共通・英語 | 英語（基礎） | NUSKE Kyle | 00 13250 | A 1 4 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | In principle, all classes will be held in person. However, some or all classes may shift to an online format in the event of a widespread COVID outbreak in the Nagoya area. |
| | 共通・英語 | 英語（基礎） | HAMLITSCH Nathan | 00 13251 | A 3 4 | 対面授業 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 共通・英語 | 英語（基礎） | SAYENKO Tetyana | 00 13252 | C A L L 1 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | 同時双方向型 | | |
| | 共通・英語 | 英語（基礎） | 久米 啓介 | 00 13253 | C 3 0 | 対面授業 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |

は、自動履修科目のため、履修上限単位数を算出する関係上、火曜1限に仮コード「0092101」を登録してください。

I期水曜3限(13:00~14:30)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|----------|---------|-------------------------|--------------|----------|--------------------|----------------|-------------------|---|---|
| 法・情 | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A (卓球) | 蛭田 秀一 | 00 13301 | 第2体育館 | 対面授業 | | | 対面による授業を行う(新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがある)。 |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A (サッカー) | 小林 洋平 | 00 13302 | 陸上競技場 | 対面授業 | | | 対面による授業を行う(新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがある) |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A (バスケット) | 中尾 綾 | 00 13303 | 第1体育館 | 対面授業 | | | 対面による授業を行う(新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがある) |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A (太極拳) | 樊 孟 | 00 13304 | 第4体育館 | 対面授業 | | | 対面による授業を行う(新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがある) |
| 理 [1~6] | 分野別・自然系 | 地球科学基礎 I | 藤田 耕史/山岡 耕春 | 00 13309 | A 3 1 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型 | 1週間前にオンデマンド教材を配布し、勉強をしておいてもらい、授業時間はチャット等を利用した質疑に当てる。また、授業後に小テストを実施する。(過去二年間と同様) | |
| 理 [7~12] | 分野別・自然系 | 地球科学基礎 I | 渡邊 誠一郎/中川 書子 | 00 13310 | S 3 0 | 対面授業 | | | 課題等はNUCTを利用する。 |
| 医(保) | 共通・英語 | 英語(基礎) | 田中 智之 | 00 13315 | C 1 0 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | 同時双方向型 | | 遠隔授業を基本とするが、一部の回を対面授業にすることもある。 |
| | 共通・英語 | 英語(基礎) | 三輪 晃司 | 00 13316 | S 1 6 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| | 共通・英語 | 英語(基礎) | E.Cabrido | 00 13317 | C 1 2 | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | |
| | 共通・英語 | 英語(基礎) | 三上 由香 | 00 13318 | C 2 0 | 遠隔授業 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 共通・英語 | 英語(基礎) | 久米 啓介 | 00 13319 | C 2 1 | 対面授業 | | | |
| 工(土建) | 分野別・自然系 | 微分積分学 I | 中野 正樹 | 00 13324 | C 3 5 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型 | NUCTのメッセージ機能を活用して、学生間の意見交換の機会を確保する | |

■ は、自動履修科目のため、履修上限単位数を算出する関係上、火曜1限に仮コード「0092101」を登録してください。

I期(春1)水曜5限(16:30~18:00)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|-----------------------|----------|---------|--------|----------|--------------------|------|---------|--------------------------------|-------------------------|
| 工(化生・エネ)・ 農・医(保) | 共通・データ科学 | データ科学基礎 | 井手 一郎◎ | 00 13581 | | 遠隔授業 | オンデマンド型 | Slack上のチャットで担当教員およびQTAが随時対応する。 | 履修の手引きおよびNUCT上の指示に従うこと。 |
| | | | 石井 秀宗 | | | | | | |
| 工(物工・マテ・電 情・機航・土建) | 共通・データ科学 | データ科学基礎 | 井手 一郎◎ | 00 13582 | | 遠隔授業 | オンデマンド型 | Slack上のチャットで担当教員およびQTAが随時対応する。 | 履修の手引きおよびNUCT上の指示に従うこと。 |
| | | | 楢 勇一 | | | | | | |
| | | | 武田 浩一 | | | | | | |

は、自動履修科目のため、履修上限単位数を算出する関係上、仮コード「0093581」を登録してください。

I期(春2)水曜5限(16:30~18:00)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|----------|----------|---------|--------|----------|--------------------|------|---------|--------------------------------|-------------------------|
| 情・理・医(医) | 共通・データ科学 | データ科学基礎 | 井手 一郎◎ | 00 13591 | | 遠隔授業 | オンデマンド型 | Slack上のチャットで担当教員およびQTAが随時対応する。 | 履修の手引きおよびNUCT上の指示に従うこと。 |
| | | | 駒水 孝裕 | | | | | | |
| 文・教・法・経 | 共通・データ科学 | データ科学基礎 | 井手 一郎◎ | 00 13592 | | 遠隔授業 | オンデマンド型 | Slack上のチャットで担当教員およびQTAが随時対応する。 | 履修の手引きおよびNUCT上の指示に従うこと。 |
| | | | 枝廣 正人 | | | | | | |
| | | | 大平 徹 | | | | | | |

は、自動履修科目のため、履修上限単位数を算出する関係上、仮コード「0093591」を登録してください。

I 期木曜 1 限 (8:45~10:15)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|----------------|--------|-------------|--------|----------|--------------------|--------------------|-----------------------|--|--|
| 情(自然・コソ)・理・医・農 | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学講義 | 石田 浩司 | 00 14101 | | 原則遠隔、一部の授業回を対 面 | | | ICTを使用した遠隔授業とします。ただし、体力テストの時 は、1回は対面で授業(実習)を実施することになります。 けが等で対面での体力テストに参加できないときは、早目に 担当教員に相談してください。 |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学講義 | 片山 敬章 | 00 14102 | | 原則遠隔、一部の授業回を対 面 | オンデマンド型 | NUCTを通じて質問を受け付けま す。質問および回答については他 の学生さんも見れるようにNUCTに て掲示します。 | ICTを使用した遠隔授業とする。ただし、心肺蘇生法実習に ついては人数を制限した上で対面にて実施する。 |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学講義 | 佐々木 康 | 00 14103 | | 原則遠隔、一部の授業回を対 面 | | | ICTを使用した遠隔授業とするが、2回目、3回目に対面によ るチームビルドを行う。 |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学講義 | 竹之内 隆志 | 00 14104 | | 原則遠隔、一部の授業回を対 面 | オンデマンド型 | 学生の意見交換はNUCTの「メッ セージ」にて行う。 | ICTを使用した遠隔授業を基本としますが、運動学習の実験 は人数を制限した上で体育館に集合して実施し、他にも人数 を制限した上で体育館や講義室で実施することがあるかもしれ ません。 |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学講義 | 山本 裕二 | 00 14105 | | 原則遠隔、一部の授業回を対 面 | オンデマンド型 | よって、学生との意見交換の場と する | ICTを使用した遠隔授業とする。ただし、運動学習実験やメ ンタルトレーニングなどの実習は対面にて実施する。 |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学講義 | 坂野 僚一 | 00 14106 | | 遠隔授業 | オンデマンド型 | NUCTによるメッセージあるいは メールにより質問を受け付ける。 | ICTを使用した遠隔授業とする |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学講義 | 水野 貴正 | 00 14107 | | 原則遠隔、一部の授業回を対 面 | オンデマンド型 | NUCTのメッセージ機能を用いて 質問や意見を受け付け、速やかに回 答する。また、その内容は適宜授 業内で紹介・共有する。 | ICTを使用した遠隔授業とする(ただし実習は対面) |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学講義 | 横山 慶子 | 00 14108 | | 原則遠隔、一部の授業回を対 面 | オンデマンド型と同時双方向 型の併用 | | ICTを使用した遠隔授業とする。ただし、実習および実験は 対面にて実施する。 |

I 期木曜 2 限 (10:30~12:00)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|---------------|-----------|-------------|-------|----------|--------------------|-------------------------------------|-------------------|---------------------------|------|
| 情(自然・コ)・理・医・農 | 共通・大学での学び | 「大学での学び」基礎論 | 鈴木 健一 | 00 14201 | 別途通知 | 講義室で行う対面授業と電子教材によるオンデマンド型授業により行います。 | オンデマンド型 | | |
| 工(電情)[9・10] | 分野別・自然系 | 力学 I | 辻 義之 | 00 14206 | S 1 0 | NUCT参照 | | | |
| 工(電情)[11・12] | 分野別・自然系 | 力学 I | 尾崎 文宣 | 00 14207 | C 1 5 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |

 は、自動履修科目のため、履修上限単位数を算出する関係上、仮コード「0094201」を登録してください。

I 期木曜 3 限 (13:00~14:30)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|-----------------|-----------|--------------------------|----------------------------|----------|--------------------|---|-------------------|---|--|
| 工(化生・物工・マテ・エネ) | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A (テニス) | 石田 浩司 | 00 14301 | テニスコート | 対面授業 | | | 対面による授業を行います(新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により、変更することがあります)。 |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A (バドミントン) | 山本 裕二 | 00 14302 | 新体育館 アリーナ | 対面授業 | | | 対面による授業を行う(新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがある) |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A (ソフトボール) | 加藤 貴英 | 00 14303 | 陸上競技場 | 対面授業 | | | 対面による授業を行う(新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがある) |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A (バスケット) | 吉子 彰人 | 00 14304 | 第1体育館 | 対面授業 | | | 対面による授業を行う(新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがある) |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A (フィットネス) | 水野 貴正 | 00 14305 | 新体育館 トレーニングルーム | 対面授業 | | | 対面による授業を行う(新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがある) |
| 文系 | 共通・大学での学び | 「大学での学び」基礎論 | 鈴木 健一 | 00 14310 | 別途通知 | 講義室で行う対面授業と電子教材によるオンデマンド型授業により行います。 | オンデマンド型 | | |
| 情(自然・コン) | 分野別・自然系 | 物理学実験 | 中村 泰之◎ | 00 14371 | 実験室 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | | | 森鼻 久美子 | | | | | | |
| 理[高校での生物未履修者] | 分野別・自然系 | 生物学基礎 I | 岩見 真吾◎/五島 剛太/松林 嘉克 | 00 14315 | S 3 0, C 3 4 | NUCT参照 | | | |
| 理[高校での生物履修者] | 分野別・自然系 | 生物学基礎 I | 田中 実◎/上川内 あづさ/木下 俊則/菊地 真理子 | 00 14316 | C 1 4 | NUCT参照 | | | |
| 医(医) | 分野別・自然系 | 化学基礎 I | 岩松 将一 | 00 14317 | A 3 1 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | 同時双方向型 | | |
| 医(保一看護, 作業) | 分野別・自然系 | 物理学基礎 I [総合] | 田原 謙 | 00 14318 | | 遠隔授業 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| 医(保一放射, 検査, 理学) | 分野別・自然系 | 物理学基礎 I [総合] | 市来 淨興 | 00 14319 | C 1 3 | 対面授業 | | | |
| 農(生命) | 分野別・自然系 | 物理学基礎 I | 吉田 正人◎/山本 浩之 | 00 14320 | C 1 5 | NUCT参照 | | | |
| 農(環境・資生) | 分野別・自然系 | 生物学実験 | 高橋 宏和 | 00 14372 | 実験室 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | | | 対面実習を基本とするが、状況によってはオンライン開講も併用する。 |
| 工(機航)[13・14] | 分野別・自然系 | 力学 I | 松本 健郎 | 00 14321 | | 遠隔授業 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | オンデマンドの回の時は、NUCTのフォーラム機能を利用して行う | |
| 工(機航)[15・16] | 分野別・自然系 | 力学 I | 稲守 孝哉 | 00 14322 | C 2 3 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型 | 毎回の講義時間の最後にZoomにて質問室を設け、質問や意見交換の場を準備する。 | |
| 工(土建) | 分野別・自然系 | 力学 I | 長江 拓也 | 00 14323 | C 3 5 | NUCT参照 | | | |
| 工(電情) | 分野別・自然系 | 化学実験 | 安田 啓司◎ | 00 14373 | 実験室 | 原則として、隔週登校により人数を制限の上、対面で授業を実施する。登校しない週はオンデマンド形式によるICTを使った遠隔授業を行う。 | | | |
| | | | 珠玖 良昭 | | | | | | |
| | | | 服部 将朋 | | | | | | |

は、自動履修科目のため、履修上限単位数を算出する関係上、仮コード「0094301」を登録してください。

I 期木曜 4 限 (14:45~16:15)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|-----------------|---------|-------------|----------------------|--------------------|-------------|---|---------------------------|--|
| 文系 | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学講義 | 秋間 広 | 00 14401 | | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | 屋外で行うため教室は不要 | ICTを使用した遠隔授業とする |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学講義 | 片山 敬章 | 00 14402 | | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型 | NUCTを通じて質問を受け付けます。質問および回答については他の学生さんも見れるようにNUCTにて掲示します。 |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学講義 | 竹之内 隆志 | 00 14403 | | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型 | 学生の意見交換はNUCTの「メッセージ」にて行う。 |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学講義 | 蛭田 秀一 | 00 14404 | | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | | 基本的にITCを利用した授業形態で行う。 |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学講義 | 藤木 理代 | 00 14405 | | 遠隔授業 | | ICTを使用した遠隔授業とする |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学講義 | 佐々木 康 | 00 14406 | | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | | ICTを使用した遠隔授業とするが、2回目、3回目に対面によるチームビルドを行う。 |
| 情(自然・コン) | 分野別・自然系 | 物理学実験 | 中村 泰之◎ | 00 14371 | 実験室 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | |
| | | | 森鼻 久美子 | | | | | |
| 理 [1~3] | 分野別・自然系 | 線形代数学 I | 永尾 太郎 | 00 14410 | C 2 3 | NUCT参照 | | |
| 理 [4~6] | 分野別・自然系 | 線形代数学 I | 藤原 一宏 | 00 14411 | C 3 3 | NUCT参照 | | |
| 理 [7~9] | 分野別・自然系 | 線形代数学 I | LE GALL Francois Pie | 00 14412 | A 2 1 | 対面授業 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | |
| 理 [10~12] | 分野別・自然系 | 線形代数学 I | 谷川 好男 | 00 14413 | C 3 5 | 対面授業 | オンデマンド型 | NUCT のメッセージで質問には丁寧に対応する。またNUCT のフォーラムなどを利用する。 |
| 医(保一看護, 作業) | 分野別・自然系 | 化学基礎 I [総合] | 日比野 高士 | 00 14414 | A 3 1 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型 | Zoomを活用して、学生との意見交換を実施する。 |
| 医(保一放射, 検査, 理学) | 分野別・自然系 | 化学基礎 I [総合] | ジンチェンコ アナトーリ | 00 14415 | C 1 5 | 対面授業、同時に一部の学生向けに遠隔授業(ハイフレックス型) | 同時双方向型 | |
| 農(生命) | 分野別・自然系 | 微分積分学 I | 小見山 尚 | 00 14416 | C 2 5 | NUCT参照 | | |
| 農(環境・資生) | 分野別・自然系 | 生物学実験 | 高橋 宏和 | 00 14372 | 実験室 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | | 対面実習を基本とするが、状況によってはオンライン開講も併用する。 |
| 工(物工) | 分野別・自然系 | 化学基礎 I | 片山 尚幸 | 00 14417 | 工 2 - 2 4 1 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | コロナ禍による大学の方針によるが、基本的には対面で授業を行う。授業ではパワーポイント資料を利用して説明を行うが、授業で用いたパワーポイント資料は授業後にNUCTで配布する。 |
| 工(エネ) | 分野別・自然系 | 化学基礎 I | 尾上 順 | 00 14418 | S 1 X | NUCT参照 | | |
| 工(化生) | 分野別・自然系 | 化学基礎 I | 内山 峰人 | 00 14419 | C 4 3 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | |
| 工(マテ) | 分野別・自然系 | 化学基礎 I | 入山 恭寿 | 00 14420 | S 3 0 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型 | 感染状況が落ち着けば、講義時間は質疑 とか 課題解説の時間に充てたいと思います。 |
| 工(電情) | 分野別・自然系 | 化学実験 | 安田 啓司◎ | 00 14373 | 実験室 | 原則として、隔週登校により人数を制限の上、対面で授業を実施する。登校しない週はオンデマンド形式によるICTを使った遠隔授業を行う。 | | |
| | | | 珠玖 良昭 | | | | | |
| | | | 服部 将朋 | | | | | |

I 期木曜 5 限 (16:30~18:00)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|--------------------------------|------|--------|-----------------|----------|--------------------|----------------|-------------------|---------------------------|--|
| 文系・情(自然・コ シ)・理・医(保)・ 農・工 | 共通・基 | 基礎セミナー | 石井 拓児 | 00 14501 | C 1 2 | 対面授業 | | | コロナの感染拡大等特別な措置が取られている場合を除き、対面での実施を原則とする。 |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 田仲 由喜夫◎/柏谷 聡 | 00 14502 | C 2 0 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 徳田 博美 | 00 14503 | C 2 1 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 西島 謙一 | 00 14504 | C 2 2 | 対面授業 | | | 対面で発表やディスカッションを中心に進めます。コロナの蔓延状況によってはオンラインとする場合もあります。 |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 野尻 伸一 | 00 14505 | C 3 0 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 長谷川 正 | 00 14506 | C 4 0 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 林 希一郎 | 00 14507 | A 2 1 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | 2回ほど学内外に視察・調査に行くため、本講義の前の時間帯に講義が入っていない者が望ましいが、条件ではない。その場合には教員に相談すること。 |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 原田 寛 | 00 14508 | S 1 9 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | 可能な限り対面形式でセミナーを行う予定です。何か不明な点があれば、以下まで連絡ください。よろしくお願ひします。 E-mail: harada.hiroshi@material.nagoya-u.ac.jp |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 松田 亮太郎 | 00 14509 | A 1 3 | 対面授業 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 松本 睦 | 00 14510 | A 1 4 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | 講義形態の変更がある場合、事前にNUCT経由で通知する。 |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 山本 章夫 | 00 14511 | A 1 5 | 対面授業 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 山本 芳彦 | 00 14512 | A 2 7 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 松山 秀一 | 00 14513 | A 2 8 | 対面授業 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 伊藤 香純 | 00 14514 | A 3 2 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 植村 立 | 00 14515 | A 3 3 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | | | 原則、対面とするが、新型コロナウイルス感染拡大状況に応じて遠隔とすることもある |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 小山 修司 | 00 14516 | A 3 4 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | 同時双方向型 | | 原則、Microsoft Teams を用いた双方向通信の遠隔授業とするが、一部、東山キャンパスでの対面授業を行う場合もある。 |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 佐藤 康紀 | 00 14517 | S 1 8 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | 対面での開講に軸足を置くが、感染防止の必要に応じて遠隔開講を織り交せる。 |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 立原 研悟 | 00 14518 | S 1 5 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | COVID-19の感染状況によって授業の形態が急変する可能性があるため、常に連絡を確認するようにしてください。自宅が使えないPCやネットワークがないなど、オンラインでの参加が難しい場合は、事前に知らせてください。 |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 西井 志織 | 00 14519 | S 1 6 | 対面授業 | | | 毎週、対面授業を行います。今後の愛知県における新型コロナウイルスの感染状況次第では、Teams又はZoomによる同時双方向方式に切り替える回があります。初回の前にはNUCTのメッセージ機能を通じて連絡しますので、チェックするようにしてください。 |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 乗松 航 | 00 14520 | C 4 2 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 玉井 寿樹 | 00 14521 | 経-1 2 演(420) | 対面授業 | | | 使用する教室については決定次第、掲示やNUCTを通じて周知する。 |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 杉山 貴彦 | 00 14522 | S 1 1 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | 講義の性質上、対面実施を基本とするが、感染病など社会の状況に応じて遠隔講義（Microsoft Teamsによる）を併用する。 |

I期木曜5限(16:30~18:00)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|--------------------------------|--------|----------|--------|----------|--------------------|--------------------------------|---------|---------------------------|---|
| 文系・情(自然・コ ン)・理・医(保)・ 農・工 | 共通・基 | 基礎セミナー | 矢野 勝也 | 00 14523 | S 2 0 | 対面授業 | | | 対面授業を想定していますが、状況に応じてオンラインでの対応も考慮します。 |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 山本 徹也 | 00 14524 | S 1 2 | 対面授業、同時に一部の学生向けに遠隔授業(ハイフレックス型) | 同時双方向型 | | ・授業は対面・遠隔(オンデマンド型)の併用で行う予定である(状況の拠っては、遠隔のみの場合もある)。 遠隔授業はZOOMで行い、資料の共有等に関しては、NUCTにて行う。 ・教員への質問は、NUCT 機能「メッセージ」により行うこと。 ・授業に関する受講生間の意見交換は、NUCT 機能「メッセージ」により行うこと。 |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 吉田 早悠里 | 00 14525 | S 2 1 | 対面授業 | | | 授業は対面式で実施し、学生間でのグループワークが中心となります。 |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 涌田 幸宏 | 00 14526 | C 3 6 | 対面授業 | | | 対面授業を基本とする。ただし、Covid19の状況に応じて、遠隔授業への切り替えもあり得る。その際には、事前に周知する。 |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 横原 大悟 | 00 14527 | C 3 4 | 対面授業 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 近藤 竜彦 | 00 14528 | S 1 3 | 対面授業 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 竹野 ゆかり | 00 14529 | C 1 5 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 田中 晴佳 | 00 14530 | C 2 3 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 出口 和彦 | 00 14531 | C 2 5 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 加藤 靖恵 | 00 14532 | C 3 3 | 対面授業 | | | 対面を予定。コロナ感染拡大の場合は、ハイブリッドもしくはオンラインに適宜切り替え。 |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 和田 信雄 | 00 14533 | C 3 5 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナー | 加藤 哲理 | 00 14534 | C 4 1 | 対面授業 | | | 特にありません。 |
| 全学部 | 共通・日本語 | 日本語口頭表現法 | 石崎 俊子 | 00 14536 | C 1 1 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | 授業初日の参加方法はNUCTの「お知らせ」で知らせますので確認してください。 授業が始まるまでに下記の本を購入しておいてください。 安藤節子他『トピックによる日本語総合演習 テーマ探しから発表へ』スリーエーネットワーク、22年 ISBN 978-4-88319-787-3 |

I期金曜1限 (8:45~10:15)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|----------|---------------------|------------------------|-------------------|----------|--------------------|--------------------------------|-------------------|---------------------------|---|
| 情(人社) | 分野別・自然系 | 微分積分学 I | BUSCEMI Francesco | 00 15101 | | 遠隔授業 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| 情(自然) | 分野別・自然系 | 微分積分学 I | 小野 廣隆 | 00 15102 | C 3 5 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | 22年2月中旬時点では判断が難しいが、社会の感染状況を見ながら対面・オンラインを併用する形で実施することを考えています。 |
| 情(コン) | 分野別・自然系 | 微分積分学 I | 小見山 尚 | 00 15103 | C 3 3 | NUCT参照 | | | |
| 理 | 教養・現代教養 (人文・社会系) | 歴史学入門 | 池内 敏 | 00 15108 | C 1 5 | 対面授業、同時に一部の学生向けに遠隔授業(ハイフレックス型) | 同時双方向型 | | |
| | 教養・現代教養 (人文・社会系) | 日本国憲法(新:日本国憲法) | 増沢 陽子 | 00 35115 | C 2 3 | 対面授業 | | | 新型コロナ感染症の状況等によっては、学期途中に開講形態を変更する場合があります。その場合は、NUCT等にてお知らせします。 |
| | 教養・現代教養 (人文・社会系) | 社会変動と人間生活 (新:社会学入門) | 河村 則行 | 00 35121 | S 1 4 | NUCT参照 | | | |
| | 教養・現代教養 (人文・社会系) | 人間と行動(新:心理学入門) | 井関 紗代 | 00 35122 | | 遠隔授業 | オンデマンド型 | チャット機能を用いて意見交換の場を確保する。 | |
| | 教養・現代教養 (人文・社会系) | 現代社会と教育 (新:現代社会と教育) | 河野 明日香 | 00 35123 | S 2 Y | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 教養・現代教養 (人文・社会系) | 現代社会と法(新:法学入門) | 渡部 美由紀 | 00 35124 | S 1 X | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | 22年度春学期全学教育科目実施方針に従う。 |
| | 教養・現代教養 (人文・社会系) | 産業社会と企業 (新:経営・会計入門) | 中屋 信彦 | 00 35125 | C 1 3 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| | 教養・現代教養 (人文・社会系) | ことばの不思議 (新:言語学入門) | 李 澤熊 | 00 35126 | | NUCT参照 | | | |

I期金曜2限(10:30~12:00)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 | |
|----------|---------------------|---|-------------|--------------------|--------|--------------------|---------------------------|--|---|
| 農(生命) | 分野別・自然系 化学基礎Ⅱ | 中野 秀雄◎/邊見 久 | 00 15201 | 農-8講 | NUCT参照 | | | | |
| 理 | 教養・現代教養 (学際・融合系) | 自然環境と人間社会 (新:環境学入門) | 谷川 寛樹 | 00 35216 | C 1 3 | 対面を基本(双方向オンラインも含む) | 同時双方向型 | | |
| | 教養・現代教養 (学際・融合系) | 博物館概論(新:博物館概論) | 新美 倫子 | 00 35217 | | 遠隔授業 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 教養・現代教養 (学際・融合系) | 表象芸術論(新:芸術論B) | 青山 太郎 | 00 35222 | C 3 4 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型 | 適宜少レポート課題などを課し、そこで提出された学生の意見を授業にフィードバックする。 | |
| | 教養・現代教養 (学際・融合系) | 音楽芸術論(新:芸術論B) | 日栄 一真 | 00 35223 | S 1 X | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | 状況によりZOOMを用いたオンライン授業を行う。 |
| | 教養・現代教養 (学際・融合系) | 科学技術社会論 (新:科学論・技術論) | 竹下 至 | 00 35226 | | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | |
| | 教養・現代教養 (学際・融合系) | 名大の歴史をたどる (新:名古屋大学の歴史) | 堀田 慎一郎 | 00 35228 | S 3 0 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| | 教養・現代教養 (学際・融合系) | キャリア形成論 (新:キャリア形成論) | 森 典華 | 00 35229 | S 2 Y | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 教養・現代教養 (学際・融合系) | 学問の面白さを知る (新:学問の面白さを知る) | 周藤 芳幸 | 00 35230 | | NUCT参照 | | | |
| | 教養・現代教養 (学際・融合系) | 切迫する自然災害に備える (新:防災減災学) | 鈴木 康弘 | 00 35231 | | 遠隔授業 | | 双方向性を確保したリアルタイムのオンライン授業とし、議論の時間を設ける。 | |
| | 教養・現代教養 (学際・融合系) | ジェンダーの視点から考える 21世紀の日本社会 (新:ジェンダー学) | 三枝 麻由美 | 00 35232 | A 3 1 | 対面授業 | | | |
| | 教養・現代教養 (学際・融合系) | ピア・カウンセリング (新:大学でどう生きるか) | 鈴木 健一/船津 静代 | 00 35233 | | 遠隔授業 | | | ICTを使った遠隔授業を原則とするが、感染状況が沈静化している場合は対面授業も実施することがある。 |
| | 教養・現代教養 (学際・融合系) | 特別講義(社会安全学入門) (新:社会安全学) | 富田 賢吾 | 00 35234 | C 3 5 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | 原則対面での講義とするが、全学教育科目授業実施方針に従い、遠隔での実施等に切り替える場合がある。 |
| | 教養・現代教養 (学際・融合系) | 特別講義(青年期を考える・心の健康と将来展望・) (新:青年期における心の健康) | 鈴木 健一 他 | 00 35235 | | 遠隔授業 | | | ICTを使った遠隔授業とする。 |

I期金曜3限(13:00~14:30)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|----------|---------|---------|-------|----------|--------------------|--------------------|---------|---------------------------|---------------------|
| 医(医) | 分野別・自然系 | 生物学基礎 I | 岡島 徹也 | 00 15301 | 医・医 | 原則遠隔、一部の授業回を対 面 | 同時双方向型 | | NUCTへのお知らせをご確認ください。 |

I期金曜4限(14:45~16:15)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|-------------|---------|---------|-------------|----------|--------------------|---|---------|---------------------------|--|
| 医(医) | 共通・基 | 基礎セミナーA | 岡島 徹也 | 00 15401 | 医・医 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | 同時双方向型 | | NUCTの掲示されている内容を確認してください。 |
| | 共通・基 | 基礎セミナーA | 木山 博資 | 00 15402 | 医・医 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナーA | 近藤 豊 | 00 15403 | 医・医 | 対面授業 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナーA | 島村 徹平 | 00 15404 | 医・医 | NUCT参照 | | | 対面授業、もしくは遠隔授業(同時双方向型) |
| | 共通・基 | 基礎セミナーA | 豊國 伸哉 | 00 15405 | 医・医 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | 同時双方向型 | | 基本的には対面授業を行う予定です。 |
| | 共通・基 | 基礎セミナーA | 松井 茂之 | 00 15406 | 医・医 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナーA | 若井 建志 | 00 15407 | 医・医 | NUCT参照 | | | |
| | 共通・基 | 基礎セミナーA | 和氣 弘明 | 00 15408 | 医・医 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | 同時双方向型 | | |
| 農(環境・資生) | 分野別・自然系 | 化学基礎 II | 野村 信嘉◎/横島 聡 | 00 15414 | 農-8講 | 対面授業 | | | 対面授業を行います。感染拡大の状況によっては、オンラ イン授業(オンタイム)に変更する場合があります。 |
| 工(マテ・機航・土建) | 分野別・自然系 | 化学実験 | 澤田 康之◎ | 00 15471 | 実験室 | 原則として、隔週登校により人数 を制限の上、対面で授業を実施す る。登校しない週はオンデマンド 形式によるICTを使った遠隔授業 を行う。 | | | |
| | | | 珠玖 良昭 | | | | | | |
| | | | 萩尾 健史 | | | | | | |

I期金曜5限(16:30~18:00)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|-------------|---------|------|--------|----------|--------------------|---|---------|---------------------------|------|
| 工(マテ・機航・土建) | 分野別・自然系 | 化学実験 | 澤田 康之◎ | 00 15471 | 実験室 | 原則として、隔週登校により人数 を制限の上、対面で授業を実施す る。登校しない週はオンデマンド 形式によるICTを使った遠隔授業 を行う。 | | | |
| | | | 珠玖 良昭 | | | | | | |
| | | | 萩尾 健史 | | | | | | |

I 期集中講義

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|----------|--------|--------------------------|--------------------------------------|------------------|---------------------|-----------------|---------|---------------------------|---|
| 全学部 | 共通・基セミ | 基礎セミナー | 児玉 英明 | 00 10014 | | 対面授業 | | | |
| | 共通・基セミ | 基礎セミナー | 珠玖 良昭 | 00 10015 | | 対面授業 | | | 初回はオンラインで安全教育とガイダンスを実施予定 |
| | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A (アダプテッド) | 秋間 広◎/石田 浩司/水野 貴正 | 00 10002 | | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | | | 対面による授業の実施を基本としますが、各学生の心身の状況によってはICTを使用した遠隔授業とします(新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがあります) |
| | 開講取りやめ | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A (アダプテッド) | 石田 浩司 | 00 10003 | 対面授業 | | | 対面による授業の実施を基本としますが、各学生の心身の状況によっては、ICTを使用した遠隔授業になることもあります(新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがあります) |
| | 開講取りやめ | 共通・健スポ | 健康・スポーツ科学実習A (アダプテッド) | 水野 貴正 | 00 10004 | 対面授業 | | | 対面による授業の実施を基本としますが、各学生の心身の状況によってはICTを使用した遠隔授業とします(新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針により変更することがあります) |
| | | 教養・国際理解 | 海外留学準備セミナー | 岩城 奈巳 | 00 10009 | | 集中講義で実施 | | |

Ⅲ期月曜5限 (16:30～18:00)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|----------|------|-------|-------|----------|--------------------|--------|---------|---------------------------|------|
| 経・情・理・農 | 教職 | 教育制度論 | 伊藤 健治 | 00 31581 | | NUCT参照 | | | |
| | 教職 | 教育制度論 | 米津 直希 | 00 31582 | | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | |

Ⅲ期火曜2限 (10:30～12:00)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|----------|------|------------------|-------|----------|--------------------|----------------|---------|---------------------------|---|
| 全学部 | 全学教養 | 特別講義 (日本語教育実践入門) | 徳弘 康代 | 00 32201 | A 3 4 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | 同時双方向型 | | 大学でオンライン授業を受ける人は、wifiのアクセスポイントとしてA34教室を使ってください。 |

Ⅲ期火曜5限 (16:30～18:00)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|----------|------|----------|------|----------|--------------------|------|---------|---------------------------|------|
| 農 | 教職 | 生徒・進路指導論 | 宇田 光 | 00 32581 | | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | |

Ⅲ期水曜4限 (14:45～16:15)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|------------|--------|----------|-------|----------|--------------------|------|---------|---------------------------|---------------------------------------|
| 全学部 (単位補充) | 全基・言II | 中級スペイン語1 | 宮下 克子 | 00 33401 | C 1 2 | 対面授業 | | | 対面で授業を行います。自由闊達な意見の交換ができるような授業を目指します。 |

Ⅲ期水曜5限 (16:30～18:00)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|-----------|------|------------|-------|----------|--------------------|------|---------|---------------------------|------|
| 文・教・法・経・情 | 教職 | 道德教育の理論と実践 | 水野 達彦 | 00 33581 | S 1 X | 対面授業 | | | |

Ⅲ期木曜1限(8:45~10:15)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|----------|------|------------|--------------------------|----------|--------------------|--|-------------------|--|--|
| 文・法・経・工 | 理系教養 | 図情報とコンピュータ | 北 栄輔 | 00 34120 | 情-SISラボ | 原則として、前半のExcelを用いる講義は、対面またはオンラインで実施する。後半のMathematicaを用いる講義は、対面で実施する。学生の意見をとり入れ、新型コロナの状況に注意しながら講義を実施していく。 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | 最初の講義でアンケート調査します。 45229図情報とコンピュータ もおなじ。 |
| | 理系教養 | システム工学入門 | 植木 保昭◎/櫻井 淳平 | 00 34121 | | 遠隔授業 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 理系教養 | 先端材料と物性物理 | 川口 由紀◎/伊東 裕 | 00 34122 | C 3 3 | 対面授業、同時に一部の学生向けに遠隔授業(ハイフレックス型) | 同時双方向型 | | |
| | 理系教養 | 物理現象の科学 | 松岡 健◎/社本 英二/長田 孝二 | 00 34123 | C 1 5 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | 同時双方向型 | | |
| | 理系教養 | 健康増進科学 | 浅野 みどり◎/大倉 美佳/新家 一輝 | 00 34124 | | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | |
| | 理系教養 | 遺伝子の世界 | 武田 真◎/大川 妙子/大谷 仁志/野田口 理孝 | 00 34125 | C 2 3 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | 担当の先生のご都合により、オンデマンド型のみでの授業となった場合には、 ・オフィスアワーの一部を質疑や意見交換の機会とします もしくは ・NUCT経由で質問を受け付けます | 本授業は4名の先生が担当します。各担当の先生の授業の前に、対面授業かオンライン授業が周知される予定です。 |
| | 理系教養 | 動植物の科学 | 本道 栄一◎/近藤 始彦 | 00 34126 | C 3 4 | NUCT参照 | | | |
| | 理系教養 | 環境問題と人間 | 谷川 東子◎/岩永 晋史 | 00 34127 | | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | |
| | 理系教養 | 大気水圏環境の科学 | 坪木 和久 | 00 34128 | S 2 Y | 対面授業 | | | 基本的に対面での講義を行います。状況に応じて、オンラインを併用することもあります。 |

Ⅲ期木曜1限(8:45~10:15)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|-----------------------------------|-------|--------|------------------|----------|--------------------|--------------------------------|-------------------|---------------------------|--|
| 教・情(人社)・農 | 全基・言I | 英語(上級) | 松下 千雅子 | 00 34101 | 文共-116 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 井土 慎二 | 00 34102 | C 1 0 | NUCT参照 | | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 大島 義和 | 00 34103 | C 2 0 | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 小川 明子 | 00 34104 | C A L L 3 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | TOOHEY David | 00 34105 | C 3 0 | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | NILEP Chad | 00 34106 | C 2 1 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | Most classes will be remote, using MS Teams and NUCT. But students will also deliver presentations in the classroom several times. Please take all necessary precautions to limit the spread of COVID19. |
| | 全基・言I | 英語(上級) | NUSKE Kyle | 00 34107 | A 3 2 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | In principle, all classes will be held face-to-face. However, some or all classes may shift to an online format in the event of a widespread COVID outbreak in the Nagoya area. |
| | 全基・言I | 英語(上級) | HAMLITSCH Nathan | 00 34108 | C 1 2 | 対面授業 | | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 有為楠 香 | 00 34109 | A 1 3 | 対面授業 | | | 授業には教科書と辞書を持参すること。 |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 小田 智子 | 00 34110 | A 1 5 | 遠隔授業 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | real-time online meeting through Zoom |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 梶浦 眞由美 | 00 34111 | C A L L 4 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 可知 れい子 | 00 34112 | S 1 7 | 対面授業 | | | 基本的には対面授業。場合によってはオンラインもあり得る。 |
| | 全基・言I | 英語(上級) | SAYENKO Tetyana | 00 34113 | C A L L 2 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | 同時双方向型 | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | TROWELL Haydn | 00 34114 | S 1 1 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | PRIMEAU Robert | 00 34115 | S 1 5 | NUCT参照 | | | |
| 情(自然・コン) | 理系基礎 | 複素関数論 | 佐藤 潤也 | 00 34133 | S 3 0 | NUCT参照 | | | |
| 理(数理学科) | 理系基礎 | 複素関数論 | 木村 芳文 | 00 34134 | 多元-509 | NUCT参照 | | | |
| 理062100008~062100922 (数理学科を除く) | 理系基礎 | 複素関数論 | 吉田 伸生 | 00 34135 | C 4 3 | NUCT参照 | | | |
| 理062100928~ (数理学科を除く) | 理系基礎 | 複素関数論 | 橋本 貴宏 | 00 34136 | C 3 5 | 対面授業、同時に一部の学生向けに遠隔授業(ハイフレックス型) | 同時双方向型 | | |

Ⅲ期木曜2限 (10:30~12:00)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|----------|-------|--------|----------------------|----------|--------------------|----------------|-------------------|---------------------------|--|
| 工(マテ) | 全基・言I | 英語(上級) | 可知 れい子 | 00 34211 | S 1 7 | 対面授業 | | | 基本的には対面授業。場合によってはオンラインもあり得る。 |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 川本 早久良 | 00 34212 | C 2 0 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | 対面とオンラインを併用します。オンライン授業は基本的にオンデマンド型です。ただし感染状況によって対面授業が実施できなくなった場合、その対面授業回はzoomなどを用いて双方向型授業を行います。 |
| | 全基・言I | 英語(上級) | SAYENKO Tetyana | 00 34213 | C A L L 2 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | 同時双方向型 | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 光沢 隆 | 00 34214 | C 3 1 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | 教室で対面で行います。 |
| | 全基・言I | 英語(上級) | MORITA Liang | 00 34215 | A 2 1 | 遠隔授業 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | TROWELL Haydn | 00 34216 | S 1 1 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| 工(機航・土建) | 全基・言I | 英語(上級) | 松下 千雅子 | 00 34217 | 文共-116 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 井土 慎二 | 00 34218 | C 1 0 | NUCT参照 | | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | TOMKINSON Fiona gail | 00 34219 | C 1 1 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | Please check "Announcement" and "Message" in NUCT. |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 松原 緑 | 00 34220 | C 3 6 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | 同時双方向型 | | プレゼンテーション実施日は対面授業で行う。対面授業の際はBYOD形式で実施するので、全員自分のPCを持参してください。 |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 内田 綾子 | 00 34221 | C 4 1 | NUCT参照 | | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | WRIGHT David | 00 34222 | S 1 8 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | TOOHEY David | 00 34223 | C 3 0 | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | NILEP Chad | 00 34224 | C 2 1 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | Most classes will be remote, using MS Teams and NUCT. But students will also deliver presentations in the classroom several times. Please take all necessary precautions to limit the spread of COVID19. |
| | 全基・言I | 英語(上級) | NUSKE Kyle | 00 34225 | A 3 2 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | In principle, all classes will be held face-to-face. However, some or all classes may shift to an online format in the event of a widespread COVID outbreak in the Nagoya area. |
| | 全基・言I | 英語(上級) | HAMLITSCH Nathan | 00 34226 | C 1 2 | 対面授業 | | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 有為楠 香 | 00 34227 | A 1 3 | 対面授業 | | | 授業には教科書と辞書を持参すること。 |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 小田 智子 | 00 34228 | A 1 5 | 遠隔授業 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | real-time online meeting through Zoom |

Ⅲ期木曜2限 (10:30～12:00)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|--|------|------------------------|-------------|----------|--------------------|--------------------------------|-------------------|--|--|
| 文系・情(自然・コ ン)・理・農・工(化 生・物工・電情・エ ネ) | 全学教養 | 現代芸術論 | 片山 一葉 | 00 34201 | | 遠隔授業 | オンデマンド型 | NUCTのフォーラム機能で意見交換を行う。 | |
| | 全学教養 | 特別講義(クリエイティブイノベーション講座) | 河野 廉 | 00 34202 | S 2 0 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| | 文系教養 | 科学・技術の哲学 | 久木田 水生/井上 研 | 00 34233 | | NUCT参照 | | | 感染症の状況次第で対面か遠隔かを判断する。 |
| | 文系教養 | ことばの不思議 | 宮地 朝子 | 00 34234 | | 遠隔授業 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 文系教養 | 表象と文化 | 栗田 秀法 | 00 34235 | | 遠隔授業 | | 毎回質問箱を設け、個別に回答する。全体に答えた方がよい場合には次週に知らせる。 | |
| | 文系教養 | 芸術と人間 | 秋庭 史典 | 00 34236 | S 2 X | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 文系教養 | 現代社会と法 | 赤淵 芳宏 | 00 34237 | | 遠隔授業 | オンデマンド型 | 講義終了後に学生にコメントの提出を義務づける。その内容を次回の講義において紹介する。当該回の講義では、講義の内容および紹介されたコメントに対して、さらに学生にコメントを作成し提出することを義務づける。このようにして、コメントの提出と紹介とを介して、学生間での意見交換の機会を確保する。 | |
| | 文系教養 | 市場経済と社会 | 福澤 直樹 | 00 34238 | C 3 3 | 対面授業、同時に一部の学生向けに遠隔授業(ハイフレックス型) | 同時双方向型 | | 対面講義を基本とするが、新型コロナウイルスの感染状況次第ではZoomを用いた遠隔授業も併用する。 |
| | 文系教養 | 開発の光と影 | 岡田 勇 | 00 34239 | | 遠隔授業 | | | |
| | 文系教養 | 社会と環境 | 中田 実 | 00 34240 | | NUCT参照 | | | |
| | 文系教養 | グローバル化時代の国際社会 | 内記 香子 | 00 34241 | S 2 Y | 対面授業 | | | 対面授業ですので講義室を確認して講義室に来て下さい |
| | 文系基礎 | 社会学 | 上村 泰裕 | 00 34246 | | 遠隔授業 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 文系基礎 | 政治学 | 大久保 明 | 00 34247 | S 1 6 | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | 22年度春学期NUCTが利用可能となりましたら、授業で使用するTeamsのアクセス情報をNUCTに掲示いたします。それを確認したうえで、Teamsを利用した初回授業にご出席ください |
| 文系基礎 | 歴史学 | 古尾谷 知浩 | 00 34248 | | 遠隔授業 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | | |

Ⅲ期木曜3限(13:00~14:30)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|----------|-------|--------|----------------------|----------|--------------------|----------------|-------------------|---|--|
| 情(コン)・理 | 全基・言I | 英語(上級) | 井原 伸浩 | 00 34301 | C 3 0 | NUCT参照 | | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 小川 明子 | 00 34302 | C A L L 3 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | TOMKINSON Fiona gail | 00 34303 | C 1 1 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | Please check "Announcement" and "Message" in NUCT. |
| | 全基・言I | 英語(上級) | WRIGHT David | 00 34304 | C 4 2 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 古泉 隆 | 00 34305 | S 1 3 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | 各自ノートパソコンを授業に持参する必要があります。 |
| | 全基・言I | 英語(上級) | WEEKS Mark | 00 34306 | A 1 5 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | We will discuss the lesson method and adapt lessons to the situation and students' preferences. |
| | 全基・言I | 英語(上級) | NILEP Chad | 00 34307 | A 2 8 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | Most classes will be remote, using MS Teams and NUCT. But students will also deliver presentations in the classroom several times. Please take all necessary precautions to limit the spread of COVID19. |
| | 全基・言I | 英語(上級) | NUSKE Kyle | 00 34308 | A 3 2 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | In principle, all classes will be held face-to-face. However, some or all classes may shift to an online format in the event of a widespread COVID outbreak in the Nagoya area. |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 小田 智子 | 00 34309 | C 1 2 | 遠隔授業 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | real-time online meeting through Zoom |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 可知 れい子 | 00 34310 | S 1 6 | 対面授業 | | | 基本的には対面授業。場合によってはオンラインもあり得る。 |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 川本 早久良 | 00 34311 | C 4 1 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | 対面とオンラインを併用します。オンライン授業は基本的にオンデマンド型です。ただし感染状況によって対面授業が実施できなくなった場合、その対面授業回はzoomなどを用いて双方向型授業を行います。 |
| | 全基・言I | 英語(上級) | SAYENKO Tetyana | 00 34312 | C A L L 2 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | 同時双方向型 | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 光沢 隆 | 00 34313 | S 1 5 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | 教室で対面で行います。 |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 河野 哲子 | 00 34314 | C 3 2 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | TROWELL Haydn | 00 34315 | C 1 0 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 森 有礼 | 00 34316 | A 2 7 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | 同時双方向型 | | 大学の方針に従うが、感染予防の観点からリアルタイム・オンライン授業を適宜取り入れる。 |
| | 全基・言I | 英語(上級) | MORITA Liang | 00 34317 | A 2 6 | 遠隔授業 | オンデマンド型 | I will upload a written up version of the lesson every week. Students will do their homework and I will respond to them individually and check on their understanding. I will ensure their opinions are known to each other and they can respond to others' opinions. | |

Ⅲ期木曜3限(13:00~14:30)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|--|-------|---------------|---------------------|----------|--------------------|------------------------------------|-----------------------|---------------------------|--|
| 文系 | 全基・言Ⅱ | 中級ドイツ語 1 | 白川 茜 | 00 34323 | C 4 0 | 原則遠隔、一部の授業回を対 面 | 同時双方向型 | | |
| | 全基・言Ⅱ | 中級ドイツ語 1 | 松井 隆幸 | 00 34324 | S 1 1 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | 同時双方向型 | | |
| | 全基・言Ⅱ | 中級ドイツ語 1 | M. Koch | 00 34325 | C 2 2 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | オンデマンド型と同時双方向 型の併用 | | |
| | 全基・言Ⅱ | 中級フランス語 1 | GARRABET Christophe | 00 34326 | S 1 8 | 原則遠隔、一部の授業回を対 面 | 同時双方向型 | | I would like to make it clear that the remote classes are just a temporary solution. We may switch to face- to-face classes during the semester if: 1) the health situation has improved; 2) every student is able to come to the university to attend the class (no hybrid classes will be |
| | 全基・言Ⅱ | 中級フランス語 1 | BAUMERT Nicolas | 00 34327 | S 1 4 | 対面授業 | | | |
| | 全基・言Ⅱ | 中級フランス語 1 | 鳥山 定嗣 | 00 34335 | S 1 7 | NUCT参照 | | | |
| | 全基・言Ⅱ | 中級ロシア語 1 | SAVELIEV IGOR | 00 34328 | S 1 9 | NUCT参照 | | | |
| | 全基・言Ⅱ | 中級中国語 1 | 丸尾 誠 | 00 34329 | A 3 3 | 対面授業 | | | |
| | 全基・言Ⅱ | 中級中国語 1 | 勝川 裕子 | 00 34330 | A 3 4 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | 同時双方向型 | | 基本、対面授業を行う予定ですが、状況次第で急遽オンライ ン授業に切り替わる可能性もありますので、常に教員からの 指示に留意してください。 |
| | 全基・言Ⅱ | 中級中国語 1 | 坂部 晶子 | 00 34331 | A 1 3 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | オンデマンド型と同時双方向 型の併用 | | 現時点では対面授業を予定しているが、発音練習が可能な程 度に感染が落ち着いていることが条件であるため、最終的に はNUCTにて授業形態について連絡する。 |
| | 全基・言Ⅱ | 中級中国語 1 | 盧 建 | 00 34332 | C 2 1 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | オンデマンド型と同時双方向 型の併用 | | |
| | 全基・言Ⅱ | 中級スペイン語 1 | 古川 亜矢 | 00 34333 | C 3 6 | 対面授業 | | | |
| | 全基・言Ⅱ | 中級朝鮮・韓国語 1 | 黒崎 慶子 | 00 34334 | A 1 4 | 原則遠隔、一部の授業回を対 面 | 同時双方向型 | | |
| 全学部 | 全基・言Ⅱ | 上級日本語(文章表現) 1 | 許 明子 | 00 34322 | 国際-206 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | 同時双方向型 | | オンライン授業(同時双方向参加型)を行う場合、Zoomを利用 します。 ZoomのURLはNUCTのお知らせに掲載します。 |
| 農 | 理系基礎 | 物理学実験 | 小林 義明◎ | 00 34371 | 実験室 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | オンデマンド型と同時双方向 型の併用 | | |
| | | | 稲垣 哲也 | | | | | | |
| 工(化生)082110006~ 082110344・工(機航)[13] | 理系基礎 | 複素関数論 | 納谷 信 | 00 34339 | C 3 3 | 対面授業、同時に一部の学生向け に遠隔授業(ハイフレックス型) | 同時双方向型 | | |
| 工(化生)082110349~ ・工(機航)[14] | 理系基礎 | 複素関数論 | 久保 仁 | 00 34340 | S 1 0 | 対面授業 | | | |
| 工(マテ)082130009~ 082130360・工(機航)[15] | 理系基礎 | 複素関数論 | 鈴木 浩志 | 00 34341 | S 1 X | 対面授業 | | | |
| 工(マテ)082130366~ ・工(機航)[16] | 理系基礎 | 複素関数論 | 岩下 弘一 | 00 34342 | S 2 Y | 対面授業 | | | |

Ⅲ期木曜4限(14:45~16:15)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|----------|-------|--------|----------------------|----------|--------------------|--------------------------------|---|---|---|
| 文・法 | 全基・言I | 英語(上級) | 上原 早苗 | 00 34401 | C 1 2 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | 対面中心の予定だが、今後の感染状況によってはオンライン中心に切り替わることもある。 |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 杉浦 正利 | 00 34402 | C A L L 1 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | 同時双方向型 | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 林 誠 | 00 34403 | A 3 2 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 松下 千雅子 | 00 34404 | 文共-116 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 涌井 隆 | 00 34405 | C 2 2 | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | 連絡はNUCTのメッセージの機能を使ってください。定期的にNUCTにアクセスしてください。 |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 大島 義和 | 00 34406 | C 2 0 | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 加藤 高志 | 00 34407 | A 1 4 | 対面授業 | | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | TOMKINSON Fiona gail | 00 34408 | C 1 1 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | Please check "Announcement" and "Message" in NUCT. |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 長山 智香子 | 00 34409 | C 4 0 | NUCT参照 | | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 三輪 晃司 | 00 34410 | S 1 7 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | WRIGHT David | 00 34411 | C 4 2 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | WEEKS Mark | 00 34412 | A 1 5 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | We will discuss the lesson method and adapt lessons to the situation and students' preferences. |
| | 全基・言I | 英語(上級) | TOOHEY David | 00 34413 | C 3 0 | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | MORITA Liang | 00 34414 | A 2 6 | 遠隔授業 | オンデマンド型 | I will upload a written up version of the lesson every week. Students will do their homework and I will respond to them individually and check on their understanding. I will ensure their opinions are known to each other and they can respond to others' opinions. | |
| 農 | 理系基礎 | 物理学実験 | 小林 義明◎ | 00 34371 | 実験室 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | | | 稲垣 哲也 | | | | | | |
| 工(化生) | 全基・言I | 英語(上級) | 大崎 晴美 | 00 34415 | C 1 0 | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | オンラインによるリアルタイム授業 |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 川本 早久良 | 00 34416 | C 2 1 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | 対面とオンラインを併用します。オンライン授業は基本的にオンデマンド型です。ただし感染状況によって対面授業が実施できなくなった場合、その対面授業回はzoomなどを用いて双方向型授業を行います。 |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 光沢 隆 | 00 34417 | S 1 5 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | 教室で対面で行います。 |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 河野 哲子 | 00 34418 | C 3 2 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 森 有礼 | 00 34419 | A 2 7 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | 同時双方向型 | | 大学の方針に従うが、感染予防の観点からリアルタイム・オンライン授業を適宜取り入れる。 |
| 工(マテ) | 理系基礎 | 電磁気学Ⅱ | 原田 俊太◎/乗松 航 | 00 34424 | S 2 Y | 対面授業、同時に一部の学生向けに遠隔授業(ハイフレックス型) | 希望する学生のみが対面の授業を受けられるようにする。希望者が多い場合には、隔週での登校などを提案する。 | NUCTフォーラムでの質問や、Slackにおいてコミュニケーションの場を提供する。 | |

Ⅲ期木曜5限（16:30～18:00）

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|-----------|-------|---------------|-----------------|----------|--------------------|--------------------|-----------------------|--|----------------------------------|
| 全学部（単位補充） | 全基・言I | 英語（中級） | 杉浦 正利 | 00 34501 | C A L L 1 | 原則遠隔、一部の授業回を対 面 | 同時双方向型 | | |
| | 全基・言I | ドイツ語3 | CONRAD Marcus | 00 34502 | C 3 1 | 対面授業 | | | |
| | 全基・言I | フランス語3 | BAUMERT Nicolas | 00 34503 | S 1 4 | 対面授業 | | | |
| | 全基・言I | ロシア語3 | 山路 明日太 | 00 34504 | A 2 6 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | 同時双方向型 | | 授業は対面形式を基本とする。 |
| | 全基・言I | 中国語3 | 虞 萍 | 00 34505 | C 3 2 | 遠隔授業 | オンデマンド型と同時双方向 型の併用 | | |
| | 全基・言I | スペイン語3 | 古川 亜矢 | 00 34506 | C 1 0 | 対面授業 | | | |
| | 全基・言I | 朝鮮・韓国語3 | 李 惠敏 | 00 34507 | C 1 4 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | オンデマンド型と同時双方向 型の併用 | | 先生からの知らせメールなど良く確認するようにしてくださ い |
| | 全基・言I | 英語（コミュニケーション） | 三輪 晃司 | 00 34512 | S 1 7 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | 同時双方向型 | | |
| 理・農 | 教職 | 教育心理学 | 高村 和代 | 00 34581 | S 2 X | NUCT参照 | | | |
| | 教職 | 教育心理学 | 谷 伊織 | 00 34582 | C 1 3 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | オンデマンド型 | 学生には毎授業において質問や感 想を求め、教員は次回授業の冒頭 にて質疑応答を行う。 | |

Ⅲ期金曜1限(8:45~10:15)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|----------|-------|-----------|---------------------|----------|--------------------|----------------|-------------------|---------------------------|--|
| 文系 | 全基・言Ⅱ | 中級ドイツ語 1 | CONRAD Marcus | 00 35101 | S 1 6 | 対面授業 | | | |
| | 全基・言Ⅱ | 中級ドイツ語 1 | 今井田 亜弓 | 00 35102 | S 1 5 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | 主に対面授業を実施するが、コロナ感染状況などを考慮してオンライン授業に切り替える（もしくは一部をオンライン授業とする）こともある。 |
| | 全基・言Ⅱ | 中級ドイツ語 1 | 三宅 恭子 | 00 35103 | C 2 0 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| | 全基・言Ⅱ | 中級フランス語 1 | GARRABET Christophe | 00 35104 | S 1 8 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | 同時双方向型 | | I would like to make it clear that the remote classes are just a temporary solution. We may switch to face-to-face classes during the semester if: 1) the health situation has improved; 2) every student is able to come to the university to attend the class (no hybrid classes will be |
| | 全基・言Ⅱ | 中級フランス語 1 | BAUMERT Nicolas | 00 35105 | C 1 2 | 対面授業 | | | |
| | 全基・言Ⅱ | 中級フランス語 1 | 鶴巻 泉子 | 00 35111 | C A L L 2 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | NUCT及びメールは常に確認すること。 |
| | 全基・言Ⅱ | 中級中国語 1 | 甘 靖超 | 00 35106 | C 3 2 | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | |
| | 全基・言Ⅱ | 中級中国語 1 | 田村 加代子 | 00 35107 | C 3 0 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | 原則として、毎週、zoomを用いた遠隔授業とします。予習時の質問への回答、パワーポイントを用いたリアルタイムの解説、発音練習、グループワーク、ペアワークを取り入れ、可能な限り対面型授業に近い授業内容を担保します。コロナウィルスの感染状況によっては、クラスルームでの対面授業を行うかもしれません。対面授業への不安がある履修生については配慮をしますので安心してください。 |
| | 全基・言Ⅱ | 中級中国語 1 | 土屋 洋 | 00 35108 | C 4 2 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | 授業実施の詳細については、NUCTで周知する。 |
| | 全基・言Ⅱ | 中級中国語 1 | 盧 建 | 00 35109 | C 2 1 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 全基・言Ⅱ | 中級スペイン語 1 | Nelly CHOZO | 00 35110 | C 1 1 | 対面授業 | | | No information |
| 理系 | 文系基礎 | 日本国憲法 | 増沢 陽子 | 00 35115 | C 2 3 | 対面授業 | | | 新型コロナウイルス感染症の状況等によっては、学期途中に開講形態を変更する場合があります。その場合は、NUCT等にてお知らせします。 |
| | 文系基礎 | 経営学 | 中島 英喜 | 00 35116 | C 4 3 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | | | |
| | 文系基礎 | 教育学 | 松下 晴彦 | 00 35117 | | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | |
| | 文系教養 | 社会変動と人間生活 | 河村 則行 | 00 35121 | S 1 4 | NUCT参照 | | | |
| | 文系教養 | 人間と行動 | 井関 紗代 | 00 35122 | | 遠隔授業 | オンデマンド型 | チャット機能を用いて意見交換の場を確保する。 | |
| | 文系教養 | 現代社会と教育 | 河野 明日香 | 00 35123 | S 2 Y | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 文系教養 | 現代社会と法 | 渡部 美由紀 | 00 35124 | S 1 X | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | 222年度春学期全学教育科目実施方針に従う。 |
| | 文系教養 | 産業社会と企業 | 中屋 信彦 | 00 35125 | C 1 3 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| | 文系教養 | ことばの不思議 | 李 澤熊 | 00 35126 | | NUCT参照 | | | |

Ⅲ期金曜2限(10:30~12:00)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|-----------|-------|------------|---------------------|----------|--------------------|--------------------------------|-------------------|---------------------------|--|
| 全学部(単位補充) | 全基・言Ⅰ | 英語(中級) | 堀江 薫 | 00 35201 | C 2 0 | 対面授業 | | | 原則として対面。コロナ感染状況に応じてオンラインも併用する。 |
| | 全基・言Ⅰ | 英語(サバイバル) | 長畑 明利 | 00 35243 | C A L L 2 | 対面授業、同時に一部の学生向けに遠隔授業(ハイフレックス型) | 同時双方向型 | | ハイフレックス型授業を試みるが、うまくいかない場合は考える。なお(Call 教室またはサブラボ以外の教室を使用することになった場合)教室で授業を受ける場合は NUCT または Zoom を使用できるようラップトップ型コンピューターなどを持参すること。 |
| | 全基・言Ⅱ | 中級ドイツ語 1 | CONRAD Marcus | 00 35206 | S 1 6 | 対面授業 | | | |
| | 全基・言Ⅱ | 中級フランス語 1 | GARRABET Christophe | 00 35207 | S 1 8 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | 同時双方向型 | | I would like to make it clear that the remote classes are just a temporary solution. We may switch to face-to-face classes during the semester if: 1) the health situation has improved; 2) every student is able to come to the university to attend the class (no hybrid classes will be |
| | 全基・言Ⅱ | 中級フランス語 1 | BAUMERT Nicolas | 00 35208 | C 1 2 | 対面授業 | | | |
| | 全基・言Ⅱ | 中級ロシア語 1 | DATSENKO Ihor | 00 35209 | C 1 1 | 対面授業 | | | |
| | 全基・言Ⅱ | 中級中国語 1 | 盧 建 | 00 35210 | C 2 1 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 全基・言Ⅱ | 中級朝鮮・韓国語 1 | 黒崎 慶子 | 00 35211 | C 2 2 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | 同時双方向型 | | |

Ⅲ期金曜2限 (10:30~12:00)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|------------|------|----------------------------|-----------------|----------|--------------------|---------------------------------|--------------------------------------|--|--|
| 全学部 | 理系教養 | 自然環境と人間社会 | 谷川 寛樹 | 00 35216 | C 1 3 | 対面を基本 (双方向オンラインも含む) | 同時双方向型 | | |
| | 理系教養 | 博物館概論 | 新美 倫子 | 00 35217 | | 遠隔授業 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 全学教養 | 表象芸術論 | 青山 太郎 | 00 35222 | C 3 4 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型 | 適宜少レポート課題などを課し、そこで提出された学生の意見を授業にフィードバックする。 | |
| | 全学教養 | 音楽芸術論 | 日栄 一真 | 00 35223 | C 3 0 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | 状況によりZOOMを用いたオンライン授業を行う。 |
| | 全学教養 | 科学・技術の倫理 | 戸田山 和久 | 00 35224 | C 1 5 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | | | 遠隔オンデマンド型講義と対面もしくは遠隔でのチャートリアルを組み合わせて実施する。 |
| | 全学教養 | 科学技術史 | 馬淵 浩一 | 00 35225 | C 4 3 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型 | NUCTのメッセージ機能を利用して | 原則、対面としますが、諸事情により対面式授業への参加が困難な方にはオンデマンドによる授業を実施します。 |
| | 全学教養 | 科学技術社会論 | 竹下 至 | 00 35226 | | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | |
| | 全学教養 | 名大の歴史をたどる | 堀田 慎一郎 | 00 35228 | S 3 0 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| | 全学教養 | キャリア形成論 | 森 典華 | 00 35229 | S 2 Y | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 全学教養 | 学問の面白さを知る | 岡藤 芳幸 | 00 35230 | | NUCT参照 | | | |
| | 全学教養 | 切迫する自然災害に備える | 鈴木 康弘 | 00 35231 | | 遠隔授業 | 双方向性を確保したリアルタイムのオンライン授業とし、議論の時間を設ける。 | | |
| | 全学教養 | ジェンダーの視点から考える21世紀の日本社会 | 三枝 麻由美 | 00 35232 | A 3 1 | 対面授業 | | | |
| | 全学教養 | ピア・カウンセリング | 鈴木 健一/船津 静代 | 00 35233 | | 遠隔授業 | | | ICTを使った遠隔授業を原則とするが、感染状況が沈静化している場合は対面授業も実施することがある。 |
| | 全学教養 | 特別講義 (社会安全学入門) | 富田 賢吾 | 00 35234 | C 3 5 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | 原則対面での講義とするが、全学教育科目授業実施方針に従い、遠隔での実施等に切り替える場合がある。 |
| | 全学教養 | 特別講義 (青年期を考える - 心の健康と将来展望) | 鈴木 健一 他 | 00 35235 | | 遠隔授業 | | | ICTを使った遠隔授業とする。 |
| | 全学教養 | 特別講義 (レポート・論文作成法) | 依山 雄司 | 00 35238 | C 3 3 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | 特になし。 |
| | 全学教養 | 特別講義 (めざせソーシャルビジネス起業) | 高野 雅夫 | 00 35239 | S 1 4 | 対面授業、同時に一部の学生向けに遠隔授業 (ハイフレックス型) | | | 対面授業を原則にし、希望があればオンライン併用します。 |
| 全学部 (英語授業) | 全学教養 | 特別講義 (Biology in English) | VASSILEVA Maria | 00 35240 | S 2 X | 対面授業 | | | This course applies interactive lecture format and project-based learning strategies. Students' active participation in class is expected. |
| | 全学教養 | 留学生と日本 | 高木 ひとみ | 00 55221 | C 3 1 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | 授業実施の詳細については、NUCTで周知する。 |

Ⅲ期金曜3限(13:00~14:30)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|------------------------------|-------|--------|--------------|----------|--------------------|------------------------------------|-----------------------|--|--|
| 情(自然)・医(医) | 全基・言I | 英語(上級) | 井原 伸浩 | 00 35301 | S 1 6 | NUCT参照 | | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 長山 智香子 | 00 35302 | C 2 1 | NUCT参照 | | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 榎本 洋 | 00 35303 | C 3 2 | 原則遠隔、一部の授業回を対 面 | オンデマンド型と同時双方向 型の併用 | | 最初と試験も含む最後の3回の授業は対面で行う。あとは Teamsでおこなう。 |
| | 全基・言I | 英語(上級) | W. M. Jones | 00 35304 | C 3 0 | 遠隔授業 | | | I have five congenital breathing birth defects, serious, as my late-mother smoked and drank while pregnant as many moms did in the 6s. I'm unable to breathe wearing a non-woven mask, and even wearing a clear plastic mouth and nose shield, I still have trouble breathing. If teachers and students are allowed to remove their masks to eat (we can go weeks without food), and remove their masks to drink (we can go several days without water), then we should be able to remove our masks to breathe (as we can only live for 2-3 minutes without oxygen), but we're not allowed. |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 原田 邦彦 | 00 35305 | C 3 1 | 対面授業、同時に一部の学生向け に遠隔授業(ハイフレックス型) | 同時双方向型 | | - 本授業は「講義室で学生に対し対面授業を行い、同時にそ の内容を一部の学生向けに遠隔授業で配信する」ハイフレッ クス(HyFlex)型授業です。 - 一回目と二回目の授業は全員対面(講義室)で行い、対面か 遠隔か選んでもらいます。また、途中での変更も可能です。 - 対面授業にはノートパソコンを持参してください。スマホ やタブレットは不可です。 - 安価なものでよいのでマイク付きのヘッドフォンを準備し てください。 (ワイヤレスではなく有線のもの、iPhone 付属の EarPods もおすすめです。) - 遅刻や欠席は授業評価に反映されます。 - 授業の主要言語は英語です。少し勇気を出して英語を使っ てコミュニケーションしましょう。 - ペアワーク・グループワークを多く活用します。 - 質問等は右の原田研究室連絡フォームをお願いします。 https://bit.ly/32V4eSe |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 堀 江里香 | 00 35306 | C 1 1 | 原則として毎週遠隔授業を行 い、一部の授業を対面授業 | オンデマンド型と同時双方向 型の併用 | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | MORITA Liang | 00 35307 | C 4 2 | 遠隔授業 | オンデマンド型 | I will upload a written up version of the lesson every week. Students will do their homework and I will respond to them individually and check on their understanding. I will ensure their opinions are known to each other and they can respond to others' opinions. | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 吉岡 明子 | 00 35308 | S 1 5 | 原則対面 | 同時双方向型 | | 原則対面で授業を実施しますが、大学の指示または状況に応 じ遠隔で行う可能性もあります。 |
| 工(電情)082140671~ ・工(土建) | 理系基礎 | 複素関数論 | 石井 亮 | 00 35313 | C 2 5 | 原則対面、一部の授業回を遠 隔 | オンデマンド型と同時双方向 型の併用 | | 基本的には対面講義を行う予定ですが、大学の方針が変わっ た場合、あるいは、教員の判断によりオンライン講義を行う 可能性があります。 |
| 工(電情)082140009~ 082140666 | 理系基礎 | 複素関数論 | 木村 芳文 | 00 35314 | A 3 1 | NUCT参照 | | | |

Ⅲ期金曜3限 (13:00~14:30)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|----------|-------|------------------|----------------------|----------|--------------------|--------------------------------|-------------------|---------------------------|---|
| 文系 | 理系教養 | 情報メディアとコミュニケーション | 遠藤 守 | 00 35319 | | NUCT参照 | | | |
| | 理系教養 | 現代数学への流れ | 菅野 浩明 | 00 35320 | | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | |
| | 理系教養 | 原子・分子の科学 | 清水 一憲 | 00 35321 | C 4 0 | NUCT参照 | | | |
| | 理系教養 | 物質世界の認識 | 北 英紀 | 00 35322 | | NUCT参照 | | | |
| | 理系教養 | 生涯健康と医学 | 勝野 雅央 | 00 35323 | | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | |
| | 理系教養 | 食と農の科学 | 石川 明◎/柴田 貴広 | 00 35324 | | NUCT参照 | | | |
| | 理系教養 | バイオテクノロジー | 上口 美弥子◎/上野山 賀久 | 00 35325 | S 2 Y | 対面授業 | | | |
| | 理系教養 | 地球惑星の科学 | 鷲谷 威 | 00 35326 | | 遠隔授業 | 同時双方向型とオンデマンド型の併用 | | |
| | 理系教養 | 都市と環境 | 小松 尚 | 00 35327 | S 1 X | 対面授業、同時に一部の学生向けに遠隔授業(ハイフレックス型) | 同時双方向型 | | 授業実施方法に関しては、ありません。 |
| 理 [1~6] | 理系基礎 | 電磁気学Ⅱ | 棚橋 誠治 | 00 35332 | C 3 5 | 対面授業、同時に一部の学生向けに遠隔授業(ハイフレックス型) | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | 授業方式の詳細はNUCTを確認してください。 |
| 理 [7~12] | 理系基礎 | 電磁気学Ⅱ | 清水 裕彦 | 00 35333 | C 1 5 | NUCT参照 | | | NUCTで連絡する |
| 医(保) | 全基・言Ⅰ | 英語(コミュニケーション) | 大名 力 | 00 35338 | C 1 2 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | 同時双方向型 | | 学期末試験は対面で行う。 |
| | 全基・言Ⅰ | 英語(コミュニケーション) | 尾関 修治 | 00 35339 | C A L L 1 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| | 全基・言Ⅰ | 英語(コミュニケーション) | HAIG EDWARD | 00 35340 | A 2 6 | NUCT参照 | | | |
| | 全基・言Ⅰ | 英語(コミュニケーション) | 堀江 薫 | 00 35341 | C 1 0 | 対面授業 | | | 原則として対面。コロナ感染状況によりオンラインも併用。 |
| | 全基・言Ⅰ | 英語(コミュニケーション) | 秋田 喜美 | 00 35342 | S 1 9 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | 同時双方向型 | | 感染状況により授業実施方法を変更する可能性があるため、随時NUCTをご確認ください。 |
| | 全基・言Ⅰ | 英語(コミュニケーション) | 布施 哲 | 00 35343 | C 2 0 | 遠隔授業 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | *授業での参加は原則、パソコンのみであり、スマホ、タブレットは控える(特別な事情がある場合は応相談)。*学期が始まる前に、Teamsの稼働を友人、知人などと事前にテストしておくことを強く推奨。 |
| | 全基・言Ⅰ | 英語(コミュニケーション) | PEDDIE Francis david | 00 35344 | S 1 4 | 対面授業、同時に一部の学生向けに遠隔授業(ハイフレックス型) | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 全基・言Ⅰ | 英語(コミュニケーション) | NILEP Chad | 00 35345 | A 1 3 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | For most of the term, the class will use NUCT and MS Teams for remote learning. Later in the term, students will give presentations in the classroom, face-to-face. This plan might change if conditions change. Please take all necessary precautions to prevent the spread |
| | 全基・言Ⅰ | 英語(コミュニケーション) | 吉村 愛子 | 00 35346 | C 2 2 | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | |
| 農 | 理系基礎 | 地球科学基礎Ⅱ | 平野 恭弘◎/山口 靖 | 00 35351 | C 2 3 | NUCT参照 | | | |

Ⅲ期金曜3限 (13:00~14:30)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|------------------------------|------|-------|----------------------|----------|--------------------|----------------|---------|---------------------------|--|
| 工(機航)[13・14] | 理系基礎 | 電磁気学Ⅱ | 梅原 徳次◎/野老山 貴行 | 00 35356 | C 1 3 | NUCT参照 | | | |
| 工(機航)[15・16] | 理系基礎 | 電磁気学Ⅱ | 高橋 徹 | 00 35357 | C 4 3 | NUCT参照 | | | |
| 工(物工)082120427~ ・工(エネ) | 理系基礎 | 複素関数論 | JAERISCH Johannes Kl | 00 35358 | C 3 3 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | 対面授業。 コロナの状況により変わることもあります。初回の授業に先立ちNUCTを通じてお知らせします。 |
| 工(物工)082120009~ 082120419 | 理系基礎 | 複素関数論 | 中村 豪 | 00 35359 | A 2 1 | 対面授業 | | | |

Ⅲ期金曜4限(14:45~16:15)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又はアクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|-----------|-------|---------------|-------------|----------|----------------|--------------------------------|-------------------|-----------------------|--|
| 教、法、情(人社) | 理系基礎 | 情報リテラシー(文系) | 佐藤 弘毅 | 00 35401 | サブラボA | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | 遠隔授業で実施する場合、授業の実施方法の詳細については、NUCTの「お知らせ」に掲載するので、授業前に必ず確認すること。 If the class is conducted remotely, the details of how the class will be conducted will be posted in the "Announcements" on NUCT, so be sure to check before the class. |
| 文 | 全基・言I | 英語(上級リーディング)1 | 久米 啓介 | 00 35406 | A 2 8 | 対面授業 | | | |
| | 全基・言I | 英語(上級リーディング)1 | 長畑 明利 | 00 35407 | S 1 5 | 対面授業、同時に一部の学生向けに遠隔授業(ハイフレックス型) | 同時双方向型 | | ハイフレックス型授業を試みるが、うまくいかない場合は考える。なお、教室でもNUCTまたはZoomを使用できるようにラップトップ型コンピューターなどを持参すること。 |
| | 全基・言I | 英語(上級リーディング)1 | 堀江 薫 | 00 35408 | C 1 0 | 対面授業 | | | 原則として対面。コロナ感染状況に応じてオンラインを併用。 |
| | 全基・言I | 英語(上級リーディング)1 | 涌井 隆 | 00 35409 | C 4 1 | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | 連絡はNUCTのメッセージの機能を使ってください。定期的にNUCTにアクセスしてください。 |
| 経 | 全基・言I | 英語(上級) | HAIG EDWARD | 00 35410 | A 2 6 | NUCT参照 | | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 布施 哲 | 00 35411 | C 2 0 | 遠隔授業 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | *授業での参加は原則、パソコンのみであり、スマホ、タブレットは控える(特別な事情がある場合は応相談)。 *学期が始まる前に、Teamsの稼働を友人、知人などと事前にテストしておくことを強く推奨。 |
| | 全基・言I | 英語(上級) | WEEKS Mark | 00 35412 | A 1 5 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | We will discuss the lesson method and adapt lessons to the situation and students' preferences. |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 榎本 洋 | 00 35413 | C 3 2 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | 同時双方向型 | | 最初と試験も含む最後の3回の授業は対面で行う。あとはTeamsでおこなう。 |
| | 全基・言I | 英語(上級) | W. M. Jones | 00 35414 | C 3 0 | 遠隔授業 | | | I have five congenital breathing birth defects, serious, as my late-mother smoked and drank while pregnant as many moms did in the 6s. I'm unable to breathe wearing a non-woven mask, and even wearing a clear plastic mouth and nose shield, I still have trouble breathing. If teachers and students are allowed to remove their masks to eat (we can go weeks without food), and remove their masks to drink (we can go several days without water), then we should be able to remove our masks to breathe (as we can only live for 2-3 minutes without oxygen), but we're not allowed. |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 内田 綾子 | 00 35415 | C 2 1 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | NUCTのお知らせやメッセージを確認すること。 |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 加藤 由香子 | 00 35416 | S 1 6 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | NUCTのお知らせやメッセージを確認すること |

Ⅲ期金曜4限 (14:45~16:15)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|----------|--------|---------|--------------|----------|--------------------|---------------------------------|-------------------|---|--|
| 経 | 全基・言 I | 英語 (上級) | 原田 邦彦 | 00 35417 | C 3 1 | 対面授業、同時に一部の学生向けに遠隔授業 (ハイフレックス型) | 同時双方向型 | | <ul style="list-style-type: none"> - 本授業は「講義室で学生に対し対面授業を行い、同時にその内容を一部の学生向けに遠隔授業で配信する」ハイフレックス (HyFlex) 型授業です。 - 一回目と二回目の授業は全員対面 (講義室) で行い、対面か遠隔か選んでもらいます。また、途中での変更も可能です。 - 対面授業にはノートパソコンを持参してください。スマホやタブレットは不可です。 - 安価なものでよいのでマイク付きのヘッドフォンを準備してください。 (ワイヤレスではなく有線のもの、iPhone 付属の EarPods もおすすめです。) - 遅刻や欠席は授業評価に反映されます。 - 授業の主要言語は英語です。少し勇気を出して英語を使ってコミュニケーションしましょう。 - ペアワーク・グループワークを多く活用します。 - 質問等は右の原田研究室連絡フォームをお願いします。 https://bit.ly/32Y4qSw |
| | 全基・言 I | 英語 (上級) | 堀 江里香 | 00 35418 | C 1 1 | 原則として毎週遠隔授業を行い、一部の授業を対面授業 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 全基・言 I | 英語 (上級) | MORITA Liang | 00 35419 | C 4 2 | 遠隔授業 | オンデマンド型 | I will upload a written up version of the lesson every week. Students will do their homework and I will respond to them individually and check on their understanding. I will ensure their opinions are known to each other and they can respond to others' opinions. | |
| | 全基・言 I | 英語 (上級) | 吉村 愛子 | 00 35420 | C 2 2 | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | |
| 情 (自然) | 理系基礎 | 地球科学実験 | 杉谷 健一郎 | 00 35471 | 実験室 | NUCT参照 | | | |
| 医 (医) | 理系基礎 | 物理学実験 | 森鼻 久美子 | 00 35472 | 実験室 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | COVID-19の状況により、オンラインと対面の混合形態での実施となる。 |
| 農 | 理系基礎 | 地球科学実験 | 永峰 康一郎 | 00 35473 | 実験室 | 対面授業 | | | |

Ⅲ期金曜4限(14:45~16:15)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|--------------|------|-------|-------|----------|--------------------|------------------------------------|-----------------------|---------------------------|------|
| 工(物工) | 理系基礎 | 電磁気学Ⅱ | 竹延 大志 | 00 35425 | C 4 3 | 対面授業、同時に一部の学生向け に遠隔授業(ハイフレックス型) | オンデマンド型と同時双方向 型の併用 | | |
| 工(エネ) | 理系基礎 | 電磁気学Ⅱ | 岡本 敦 | 00 35426 | C 1 5 | 対面授業 | | | |
| 工(電情)[9・10] | 理系基礎 | 電磁気学Ⅱ | 西澤 典彦 | 00 35427 | IB-0 1 1 | NUCT参照 | | | |
| 工(電情)[11・12] | 理系基礎 | 電磁気学Ⅱ | 長尾 全寛 | 00 35428 | IB-0 1 3 | NUCT参照 | | | |

Ⅲ期金曜5限 (16:30~18:00)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|-------------|-------|--------|-------------|----------|--------------------|--------------------------------|-------------------|---------------------------|--|
| 工(物工・電情・エネ) | 全基・言I | 英語(上級) | 久米 啓介 | 00 35501 | A 2 8 | 対面授業 | | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 尾関 修治 | 00 35502 | C A L L 1 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 長畑 明利 | 00 35503 | S 1 5 | 対面授業、同時に一部の学生向けに遠隔授業(ハイフレックス型) | 同時双方向型 | | ハイフレックス型授業を試みるが、うまくいかない場合は考える。なお、教室でもNUCTまたはZoomを使用できるようにラップトップ型コンピューターなどを持参すること。 |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 涌井 隆 | 00 35504 | C 4 1 | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | 連絡はNUCTのメッセージの機能を使ってください。定期的にNUCTにアクセスしてください。 |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 秋田 喜美 | 00 35505 | S 1 9 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | 同時双方向型 | | 感染状況により授業実施方法を変更する可能性があるため、随時NUCTをご確認ください。 |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 長山 智香子 | 00 35506 | C 4 0 | NUCT参照 | | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 布施 哲 | 00 35507 | C 2 0 | 遠隔授業 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | *授業での参加は原則、パソコンのみであり、スマホ、タブレットは控える(特別な事情がある場合は応相談)。 *学期が始まる前に、Teamsの稼働を友人、知人などと事前にテストしておくことを強く推奨 |
| | 全基・言I | 英語(上級) | WEEKS Mark | 00 35508 | A 1 5 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | We will discuss the lesson method and adapt lessons to the situation and students' preferences. |
| | 全基・言I | 英語(上級) | W. M. Jones | 00 35509 | C 3 0 | 遠隔授業 | | | I have five congenital breathing birth defects, serious, as my late-mother smoked and drank while pregnant as many moms did in the 6s. I'm unable to breathe wearing a non-woven mask, and even wearing a clear plastic mouth and nose shield, I still have trouble breathing. If teachers and students are allowed to remove their masks to eat (we can go weeks without food), and remove their masks to drink (we can go several days without water), then we should be able to remove our masks to breathe (as we can only live for 2-3 minutes without oxygen), but we're not allowed. |
| | 全基・言I | 英語(上級) | E. Cabrido | 00 35510 | S 1 7 | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 加藤 由香子 | 00 35511 | S 1 6 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | NUCTのお知らせやメッセージを確認すること。 |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 原田 邦彦 | 00 35512 | C 3 1 | 対面授業、同時に一部の学生向けに遠隔授業(ハイフレックス型) | 同時双方向型 | | - 本授業は「講義室で学生に対し対面授業を行い、同時にその内容を一部の学生向けに遠隔授業で配信する」ハイフレックス(HyFlex)型授業です。 - 一回目と二回目の授業は全員対面(講義室)で行い、対面か遠隔か選んでもらいます。また、途中での変更も可能です。 - 対面授業にはノートパソコンを持参してください。スマホやタブレットは不可です。 - 安価なものでよいのでマイク付きのヘッドフォンを準備してください。 (ワイヤレスではなく有線のもの、iPhone 付属の EarPods もおすすめです。) - 遅刻や欠席は授業評価に反映されます。 - 授業の主要言語は英語です。少し勇気を出して英語を使ってコミュニケーションしましょう。 - ペアワーク・グループワークを多く活用します。 - 質問等は右の原田研究室連絡フォームをお願いします。 https://bit.ly/32Y4uSe |
| | 全基・言I | 英語(上級) | 吉村 愛子 | 00 35513 | C 2 2 | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | |

Ⅲ期金曜5限(16:30~18:00)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|-----------|-------|---------------|---------------------|----------|--------------------|--------------------------------|-------------------|---------------------------|--|
| 全学部 | 全学教養 | 特別講義(囲碁の世界) | 伊藤 健良 | 00 35524 | C 3 6 | 対面授業 | | | |
| 全学部(単位補充) | 全基・言I | ドイツ語4 | 三宅 恭子 | 00 35514 | S 1 4 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| | 全基・言I | フランス語4 | GARRABET Christophe | 00 35515 | S 1 8 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | 同時双方向型 | | I would like to make it clear that the remote classes are just a temporary solution. We may switch to face-to-face classes during the semester if: 1) the health situation has improved; 2) every student is able to come to the university to attend the class (no hybrid classes will be |
| | 全基・言I | ロシア語4 | DATSENKO Ihor | 00 35516 | A 1 3 | 対面授業 | | | |
| | 全基・言I | 中国語4 | 辻 千春 | 00 35517 | S 1 3 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | 遠隔講義を主としていますが、状況に応じ対面に変更することもあります。NUCTの「お知らせ」「メッセージ」を必ず確認してください。 |
| | 全基・言I | スペイン語4 | P. Apaza | 00 35518 | C 1 1 | 対面授業 | | | 基本的に対面ですが、状況によってオンラインとします。 |
| | 全基・言I | 朝鮮・韓国語4 | 柳 朱燕 | 00 35519 | C 3 2 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 全基・言I | 英語(コミュニケーション) | 大名 力 | 00 35529 | C 1 2 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | 同時双方向型 | | 学期末試験は対面で行う。 |
| 文系 | 理系基礎 | 数学入門 | 中村 泰之 | 00 35534 | 情報学-2講 | 対面授業、同時に一部の学生向けに遠隔授業(ハイフレックス型) | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 理系基礎 | 物理学入門 | 杉山 雄規 | 00 35535 | A 3 1 | 対面授業 | | | |
| | 理系基礎 | 地球科学入門 | 古本 宗充 | 00 35536 | C 4 3 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | |
| 情(自然) | 理系基礎 | 地球科学実験 | 杉谷 健一郎 | 00 35471 | 実験室 | NUCT参照 | | | |
| 医(医) | 理系基礎 | 物理学実験 | 森鼻 久美子 | 00 35472 | 実験室 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | COVID-19の状況により、オンラインと対面の混合形態での実施となる。 |
| 農 | 理系基礎 | 地球科学実験 | 永峰 康一郎 | 00 35473 | 実験室 | 対面授業 | | | |
| 理 | 教職 | 生徒・進路指導論 | 安田 英和 | 00 35581 | C 1 3 | NUCT参照 | | | |

Ⅲ期集中講義

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|-----------|--------|------------------------|--------------|----------|--------------------|--------------------|-----------------------|---------------------------|---|
| 全学部（単位補充） | 全基・言 I | 日本語（口頭表現） 1 | 許 明子 | 00 30001 | | 原則遠隔、一部の授業回を対 面 | 同時双方向型 | | 対面授業（場合によっては同時双方向のオンラインの可能性あり）+NUCT オンラインで授業を実施する場合はZoomを利用します。 ZoomのURLはNUCTのお知らせに掲載します。 |
| 全学部 | 全学教養 | 特別講義（Summer Camp） | 頼 偉寧 | 00 30006 | | Teamwork | | | Teamwork |
| | 全学教養 | 特別講義（PBLマーケティング） | 児玉 英明 | 00 30008 | | 対面授業 | | | |
| 医 | 共通・健康 | 健康・スポーツ科学講義 | 山本 裕二 | 00 30009 | | 遠隔授業 | | | ICTを使用した遠隔授業とする。 |
| 全学部 | 教職 | 特別支援教育 | ◎永田 雅子/吉橋 由香 | 00 30081 | | 遠隔授業 | オンデマンド型と同時双方向 型の併用 | | |
| 文 | 教職 | 教育課程論 | 原田 信之 | 00 30082 | | NUCT参照 | | | |
| 教・法・経・情・農 | 教職 | 教育課程論 | 富田 福代 | 00 30083 | | NUCT参照 | | | |
| 文・教・法・経・情 | 教職 | 特別宿題・総合的な学習の 時間の指導法 | 久野 弘幸 | 00 30084 | | NUCT参照 | | | |

春学期月曜3限 (13:00~14:30)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|----------|-------|-------------------|-------|----------|--------------------|------|---------|---------------------------|------|
| 全学部 | 共通・英語 | 特別英語セミナー (資格試験英語) | 岩城 奈巳 | 00 71301 | C 1 0 | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | |

春学期火曜2限 (10:30~12:00)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|----------|---------|---------------------|-----------------|----------|--------------------|------|---------|---------------------------|------|
| 全学部 | 教養・国際理解 | フランス語・アカデミックライティングA | BAUMERT Nicolas | 00 72201 | A 1 2 | 対面授業 | | | |

春学期火曜4限 (14:45~16:15)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|------------|---------|----------------------|------------------|----------|--------------------|----------------|---------|---------------------------|---|
| 全学部 | 教養・国際理解 | 英語・プレゼンテーションA1 | TOOHEY David | 00 72401 | | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | |
| 全学部 (英語授業) | 教養・国際理解 | Immigration in Japan | ISHIKAWA Claudia | 00 52423 | 国際-207 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | 同時双方向型 | | Zoom Meeting Roomを教える必要がありますので、この授業を履修希望の学生は授業開始の前に科目担当教員に連絡してほしいです。連絡先: 石川クラウドピア、k46189a@cc.nagoya-u.ac.jp Students interested in enrolling in this course should contact the course co-ordinator, Claudia Ishikawa (k46189a@cc.nagoya-u.ac.jp) in advance to be informed of the Zoom Meeting Room. |

春学期火曜5限 (16:30~18:00)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|------------|-------|--------|-------|----------|--------------------|----------------|---------|---------------------------|------------------------------------|
| 全学部 (単位補充) | 共通・初修 | 中国語基礎1 | 田中 千寿 | 00 72501 | A 1 5 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | 同時双方向型 | | 第一回授業の前日までに、授業への参加方法をNUCTでお知らせします。 |

春学期水曜3限 (13:00~14:30)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|----------|---------|-----------------|------------|----------|--------------------|----------------|-------------------|---------------------------|------|
| 全学部 | 教養・国際理解 | 海外言語文化演習 (中国) 1 | 甘 靖超 | 00 73301 | C 2 2 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |
| | 教養・国際理解 | 英語・プレゼンテーションB1 | NUSKE Kyle | 00 73302 | A 1 4 | 原則遠隔、一部の授業回を対面 | オンデマンド型と同時双方向型の併用 | | |

春学期水曜6限 (18:15~19:45)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|------------|---------|------------------|----------------------|----------|--------------------|---------------------------------|---------|---------------------------|------|
| 全学部 (英語授業) | 分野別・自然系 | 数学特別講義 (データ同化入門) | RICHARD Serge charle | 00 53621 | 理A-207 | 対面授業、同時に一部の学生向けに遠隔授業 (ハイフレックス型) | 同時双方向型 | | |

春学期金曜1限 (8:45～10:15)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|------------|-------|-----------|----------------|----------|--------------------|--------|---------|---------------------------|------|
| 全学部 (単位補充) | 共通・初修 | 中国語基礎2 | 劉 欣 | 00 75101 | C 2 2 | 対面授業 | | | |
| 全学部 | 共通・初修 | ポルトガル語基礎1 | FERRARI Felipe | 00 75102 | C 3 1 | NUCT参照 | | | |

春学期金曜2限 (10:30～12:00)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|------------|-------|----------|-------|----------|--------------------|----------------|---------|---------------------------|--|
| 全学部 (単位補充) | 共通・初修 | 中国語上級 | 甘 靖超 | 00 75201 | C 3 2 | 遠隔授業 | 同時双方向型 | | |
| 全学部 | 共通・初修 | イタリア語基礎1 | 柴田 有香 | 00 75202 | S 1 5 | 原則対面、一部の授業回を遠隔 | 同時双方向型 | | 原則として対面で実施します。ただし今後の感染状況によって変更の可能性があります。詳細はNUCT「お知らせ」で受講生に周知します。 |

春学期金曜5限 (16:30～18:00)

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|------------|---------|--------------------|-----------------|----------|--------------------|------|---------|---------------------------|--|
| 全学部 (英語授業) | 教養・国際理解 | Studium Generale B | VASSILEVA Maria | 00 55521 | | 遠隔授業 | | | on-demand recorded lectures, online live interactive class discussions |

春学期集中講義

| 対象学部・クラス | 科目名等 | | 教員氏名 | 時間割コード | 講義室等又は アクセスポイント | 授業方法 | 遠隔授業の方法 | オンデマンド型の場合の 学生の意見交換の方法 | 周知事項 |
|----------|---------|--------------------|-------|----------|--------------------|---------------------------------|---------|---------------------------|------|
| 全学部 | 教養・国際理解 | 海外言語文化演習(中国)2 | 甘 靖超 | 00 70001 | | NUCT参照 | | | |
| | 教養・国際理解 | 短期海外研修A(北米) | 岩城 奈巳 | 00 70002 | | 集中講義で実施 | 同時双方向型 | | |
| | 教養・国際理解 | 短期海外研修C(欧州) | 星野 晶成 | 00 70003 | | NUCT参照 | | | |
| | 教養・国際理解 | 短期海外研修E(アジア・オセアニア) | 張 洋子 | 00 70004 | | 集中講義として実施する。対面授業の際は国際棟の教室を使用予定。 | 同時双方向型 | | |